



# 2023

## KYOTO UNIVERSITY FOOTBALL CLUB OFFICIAL YEARBOOK



大阪大学定期戦

02 February

関西学生リーグ  
前期開幕

04 April

関西選手権

06 June

双青戦  
京都教育大学定期戦

08 August

冬オフ

12 December

01 January

新チーム始動

03 March

京都選手権

05 May

入部式

07 July

新人戦

同志社大学定期戦

09 September

関西学生リーグ  
後期開幕

11 November



<b>CONTENTS</b>	00	年間スケジュール	18	関係者インタビュー
	01	目次	20	OB・OGインタビュー
	02	沿革、部歌	22	幹部紹介
	03	リーグ概要	24	STAFF
	04	関西学生リーグ	26	組織図
	10	Iリーグ	28	未来の部員に向けて
	12	京都選手権	32	DATABASE
	13	関西選手権	34	NEW OB・OG
	14	新人戦	36	Member's Profile
	15	定期戦	40	グッズ・アクセス・SNS
			42	編集後記



# 関西学生リーグ概要

## 【大学サッカー概要】

京都大学サッカー部が所属している関西学生サッカー連盟は、京都、大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の二府四県の大学で構成されている。全日本大学サッカー連盟は関西の他に、北海道、東北、関東、北信越、東海、中国、四国、九州の全九地域に分かれており、各地で熱戦が繰り広げられている。なお、関西は関東に次いでチーム数が多い地域である。

2022 シーズンの関西学生サッカーリーグには、合計 57 チームが参加した。一部リーグ、二部リーグ、三部リーグ、四部リーグの四部制である。さらに、一部リーグの上位 4 チームには、リーグ戦終了後に開催される全日本大学選手権大会への出場権が与えられる。トーナメント戦ではなくリーグ戦が主要な大会とされている点で、高校サッカーと大学サッカーは大きく異なっている。関西学生サッカー連盟が主催するその他の大会としては、夏の全国大会である総理大臣杯への出場チームを決めるトーナメントの関西選手権や、1、2 回生のみが出場する新人戦、各チームのサブチームが出場するインディペンデンスリーグ（Iリーグ）などがある。

## 2022 シーズンリーグ編成

### 一部リーグ

関西学院大学  
びわこ成蹊スポーツ大学  
阪南大学  
関西大学  
大阪体育大学  
京都産業大学  
関西福祉大学  
大阪学院大学  
同志社大学  
立命館大学  
甲南大学  
大阪産業大学

### 二部リーグ

大阪経済大学  
桃山学院大学  
京都橘大学  
近畿大学  
大阪大学  
大阪商業大学  
神戸学院大学  
大阪教育大学  
龍谷大学  
関西国際大学  
流通科学大学  
神戸大学  
京都先端科学大学

### 三部リーグ

追手門学院大学  
大阪国際大学  
芦屋大学  
天理大学  
姫路獨協大学  
京都大学  
大阪公立大学  
摂南大学  
桃山学院教育大学  
和歌山大学  
大谷大学  
神戸国際大学

### 四部リーグ

森ノ宮医療大学  
滋賀大学教育学部  
兵庫県立大学神戸  
大阪大谷大学  
滋賀大学経済・DS学部  
関西外国語大学  
京都外国語大学  
大阪経済法科大学  
兵庫県立大学姫路  
京都教育大学  
佛光大学  
京都工芸繊維大学  
神戸市外国語大学  
奈良教育大学  
神戸医療未来大学  
びわこ学院大学  
兵庫教育大学  
奈良学園大学  
四天王寺大学  
大阪工業大学

## 【京大サッカー部の近年の歩み】

### 2019 シーズン

今までは守備を重視した戦術をとっていたが、2019 シーズンは攻撃に力を入れた新たな戦術を実践した。しかし、上位の強豪校が相手となった試合で敗北が続き、六位で前期を終える。後期は昇格のために勝ち続けるしかない京大だったが、引き分けが多く、昇格に必要な勝点を取れなかった。シーズン途中には、三部リーグとの入替戦に進む順位まで落ちた時期もあったものの、最終的には7勝5分6敗の五位でリーグ戦を終え、二部Bリーグに残留した。

### 2020 シーズン

2020 シーズンは、新型コロナウイルスの影響で前期リーグが中止され、後期リーグのみの開催となった。前期の自粛期間では活動が制限され、選手たちにとっては苦しい期間となった。後期リーグでは、上位のチームに勝ち星をあげることができず、4勝2分5敗の七位で終えた。二部Bリーグ残留となったが、2021 シーズンからはリーグの名称が変更され、二部Bリーグが三部リーグと変わるため、2021 シーズンは三部リーグで戦うこととなった。

### 2021 シーズン

2021 シーズンの4月に行われた開幕戦では、勝利を収めたものの新型コロナウイルスの影響で前期リーグが延期された。7月から再開されたが、再開後3試合連続引き分けるなど、思うように勝ち点を重ねることができず、4勝3分4敗の六位で前期リーグを終えた。過密日程が続く中、後期リーグが9月から開幕。上位のチーム相手に勝ち星を上げることができず、最終的には10勝5分7敗の六位でリーグ戦を終え、三部リーグに残留した。

# 沿革

## ・歴史

京都大学サッカー部は大正14年に発足した。発足当時、学友会（現・体育会）には既に蹴球部というものがあったものの、これは現在のラグビー部のことであり、サッカーは行われていなかった。サッカー部新設にはラグビー部とのグラウンドの兼ね合いなど困難な事情が多数あったが、サッカー部新設メンバーの努力により、学友会の許可を得て、450円の予算（当時サッカーボールが1個5円）で活動を開始した。

大正15年からは、関西専門学校ア式蹴球リーグ（現・関西学生サッカーリーグ）に出場し、翌年の大正16年には関西学院大学と同率ながらも初の優勝を果たす。

昭和5年には初の単独優勝、さらには昭和7年から9年まで三連覇を達成し、京大サッカー部の黄金期を築き上げた。昭和12年、16年にも優勝を経験するが、戦争による中断を経て関西学生サッカーリーグが再開してからは、昭和26年に初めて二部に転落、その後は各カテゴリーを行き来する時期が続く。

## ・チームコンセプト

私立大学とは異なり、京大サッカー部には推薦で一流選手が入部することはない。たしかに、推薦で選手を集める強豪校には個の力で劣るかもしれない。しかし、サッカーは単純な対一の繰り返しではなく、チームとしての総合力が大きくものをいうスポーツである。頭を使い賢く戦術的に戦うことで、チーム力を格段に上げることができる。京大サッカー部では、技術面・身体面・精神面の向上に取り組むのはもちろんのこと、戦術的に統率のとれたサッカーを実践している。そうして個の力不足を補い、強豪校と渡り合っていると考えている。とくに強固で組織的な守備は伝統的に京大サッカー部の特徴となっている。勝利のために緻密な戦術を練る「考えるサッカー」こそ京大サッカー部が掲げるチームコンセプトなのである。

## ・組織化

2013シーズンより、京大サッカー部は、組織改革に着手した（組織図26頁参照）。スカウティング班や企画班といった部署を設置することによって一部の部員への過度な負担の集中を避け、多くの部員がチームの強化や運営に携わることのできる組織を目指している。

組織改革の流れを受け、次々と新たな試みが行われた。SNSによる情報発信の強化、定期的に部員の考えや想いを綴るクラブノート制度、さらにはBチームのIリーグ（8頁参照）への参加など、チームを発展させるための取り組みがなされた。こうした試みは現在も継続され、京大サッカー部の基盤となっている。

## 京都大学蹴球部 部歌

作詞 / 溝口 治 作譜 / 林 典子 監修 / 朝比奈 隆

### I

知るや友 知るや友  
ここ 茲洛陽の水清く せいだい 正大の気の湧く所  
命を秘めし大地の 我が影しるき誇りをば  
銀の小笛のおぶえのきらめきて たぎる血汐に胸燃ゆる

### II

いざや友 いざや友  
輝く瞳に仰ぎ見る 紫こむる大比叡 おおひえい  
不断の雲の色にだに 久遠の栄光を思ふかな くおん ほえ  
ああ秀麗の気に負いて 雄叫び立ちし我が集い

### III

遥かなる 遥かなる  
帰らぬ夢を顧みて 栄光と涙の歴史の跡 ふみ  
淀む暇なき青春を 今宵かたみに宴して  
覇業の鯨波のどよめけば 見よ満天の星ゆらく

GO KIU GO KIU

GO KIU GO KIU

GO KIU GO KIU

GO KIU KI GO



PICK UP MATCH 1

三節



京都大学 1 1-0 0-0 0 天理大学

得点者 32' 久保

夏の暑さが残る強い日差しの中、前半開始。両者落ち着いた入りとなり、なかなか決定機を生み出せない。15分、左からのC Kを日置が頭で合わせるも、棒を捉えられない。その後、両者ともに集中した守備をみせ、膠着した展開が続く。32分、中央のルーズボールを収めた北川が一度ボールを預け左サイドに開きボールを受け直すと、素早い仕掛けから鋭いクロスを上げる。ニアに走り込んだ久保が右足で上手く流し込み、先制点をあげる。(1-0) 37分、38分と立て続けに天理大に左C Kのチャンスを与えるが、落ち着いたクリアで難を逃れる。すると39分、左サイドの崩しから敵陣ペナルティエリア内で混戦となり、こぼれ球に反応した笹川が強烈な低弾道シュートを打つも、相手G Kの好セーブに阻まれる。前半を一点リードで折り返す。後半キックオフ。47分、天理大の右からのFKをG K高橋がキヤッチするも相手に接触され、そのままボールがゴールに入ってしまったが、天理大のファウルとなり失点を免れ

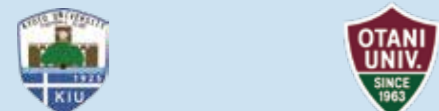
TAKASHI KUBO 88



「試合を通して苦しい展開でした。序盤に先制点を上げたものの、それ以降は押し込まれる時間帯が続きました。展開としては良くなかったのですが、粘り強く戦い勝ち点3を得ることができました。自分自身試合を通してあまり良い出来ではありませんでしたが、ワンチャンスをものにできて良かったです。」

PICK UP MATCH 2

六節



京都大学 3 1-0 2-2 2 大谷大学

得点者 26' 橋本 87' 井ノ上 90+3' 山下

前半キックオフ。立ち上がりから相手ゴールへ迫る展開が続く。7分、右サイドでボールを奪い、ボールを受けた橋本は、早い段階でアーリークロス。これに久保がヘディングで合わせるもボールはキーパーの正面へ。その後FW陣がシュートを浴びせ続けるが、相手G KやDFに阻まれ、なかなか得点とはならない。迎える26分、京大に待望の得点が生まれる。井ノ上からの裏へのパスに抜け出した斎藤がボールをキープ。混戦の中、こぼれたボールに反応した橋本のシュートは一度はG Kに当たったも最後は押し込んでゴールとなる。(1-0) その後は、京大がボールを持つ展開となり、前半だけで十本のシュートを打つが、追加点とはならず、前半終了。

後半キックオフ。ボールを回し続ける展開となるが、引いてきた相手に対し、なかなか追加点が奪えず、手を焼く京大。試合を優位に進めていた京大だったが、54分、ピッチ中央でパスをカットされると、相手FWに裏を取られG Kとの一対一を決められる。(1-1) 反撃すべく、

YUTA YAMASHITA 13



「ベンチから堀井さんに熱い視線を送っていましたが、その甲斐もむなしく遅めの投入となりました。真斗が同点にしてくれて気が楽になり、得点もいいクロスに触るだけだったので相当ツイてない感じがです。前期は僕が試合に出て負けてしまったので、リベンジできて良かったです。」

- GK 12 高橋拓伸 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 97 松本光擁 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人 MF 14 阿久津慶 MF 18 斎藤友仁 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎▼62' FW 30 北川拓実▼81'

夏の前半開始。両者落ち着いた入りとなり、なかなか決定機を生み出せない。15分、左からのC Kを日置が頭で合わせるも、棒を捉えられない。その後、両者ともに集中した守備をみせ、膠着した展開が続く。32分、中央のルーズボールを収めた北川が一度ボールを預け左サイドに開きボールを受け直すと、素早い仕掛けから鋭いクロスを上げる。ニアに走り込んだ久保が右足で上手く流し込み、先制点をあげる。(1-0) 37分、38分と立て続けに天理大に左C Kのチャンスを与えるが、落ち着いたクリアで難を逃れる。すると39分、左サイドの崩しから敵陣ペナルティエリア内で混戦となり、こぼれ球に反応した笹川が強烈な低弾道シュートを打つも、相手G Kの好セーブに阻まれる。前半を一点リードで折り返す。後半キックオフ。47分、天理大の右からのFKをG K高橋がキヤッチするも相手に接触され、そのままボールがゴールに入ってしまったが、天理大のファウルとなり失点を免れ

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 DF 97 松本光擁 MF 8 笹川拓人▼77' MF 18 斎藤友仁▼77' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎▼60'

後半キックオフ。立ち上がりから相手ゴールへ迫る展開が続く。7分、右サイドでボールを奪い、ボールを受けた橋本は、早い段階でアーリークロス。これに久保がヘディングで合わせるもボールはキーパーの正面へ。その後FW陣がシュートを浴びせ続けるが、相手G KやDFに阻まれ、なかなか得点とはならない。迎える26分、京大に待望の得点が生まれる。井ノ上からの裏へのパスに抜け出した斎藤がボールをキープ。混戦の中、こぼれたボールに反応した橋本のシュートは一度はG Kに当たったも最後は押し込んでゴールとなる。(1-0) その後は、京大がボールを持つ展開となり、前半だけで十本のシュートを打つが、追加点とはならず、前半終了。

一節

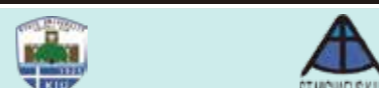


京都大学 0 0-0 0-4 4 大阪公立大学

得点者

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 4 森山翔太▼84' DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 DF 97 松本光擁 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人▼62' MF 18 斎藤友仁 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎▼78'

五節

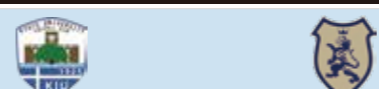


京都大学 8 4-0 4-0 0 神戸国際大学

得点者 8' 谷 15' 久保 24' 斎藤 30' 久保 50' 斎藤 54' 井ノ上 68' 井ノ上 87' 井ノ上

- GK 12 高橋拓伸 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 MF 6 谷悠真▼34' MF 14 阿久津慶▼73' MF 18 斎藤友仁▼82' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎▼HT

九節

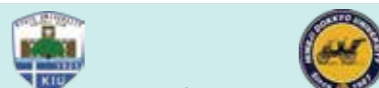


京都大学 1 1-0 0-0 0 芦屋大学

得点者 19' 井ノ上

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人▼75' MF 18 斎藤友仁▼79' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎

二節

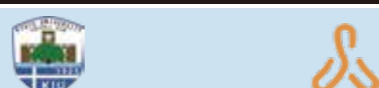


京都大学 1 1-0 0-1 1 姫路獨協大学

得点者 29' 橋本

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 DF 97 松本光擁 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人▼HT MF 18 斎藤友仁 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎

七節

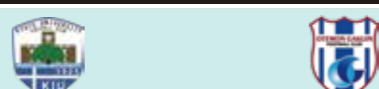


京都大学 1 1-0 0-1 1 摂南大学

得点者 8' 井ノ上

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 MF 8 笹川拓人 MF 14 阿久津慶 MF 18 斎藤友仁 MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎

十節



京都大学 0 0-1 0-0 1 追手門学院大学

得点者

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平▼63' DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人 MF 18 斎藤友仁▼81' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎

四節

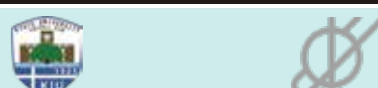


京都大学 5 1-1 4-1 2 和歌山大学

得点者 47' 斎藤 56' 井ノ上 58' 井ノ上 63' 田中 81' 小林

- GK 12 高橋拓伸 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 DF 97 松本光擁 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人▼79' MF 18 斎藤友仁▼85' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎▼HT

八節

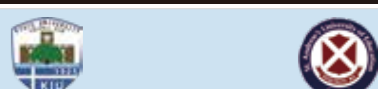


京都大学 1 1-0 0-1 1 大阪国際大学

得点者 4' 久保

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平 DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 DF 97 松本光擁▼90+3' MF 6 谷悠真 MF 18 斎藤友仁▼84' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志 FW 10 橋本晋太郎

十一節



京都大学 2 1-0 1-0 0 桃山教育大学

得点者 8' 北村 51' 井ノ上

- GK 12 高橋拓伸 DF 2 山本耕平▼63' DF 3 日置晃久 DF 5 田中啓史 DF 71 北村悠真 MF 6 谷悠真 MF 8 笹川拓人 MF 18 斎藤友仁▼81' MF 27 井ノ上真斗 MF 88 久保高志▼90+1' FW 10 橋本晋太郎▼81'

扶桑精工は  
京都大学蹴球部を  
応援しています！



扶桑精工 秋田工場

グループ工場すべてにソーラーパネル発電施設があり、  
自然エネルギー活用に貢献しています。

**OneFuso**  
扶桑精工株式会社  
FUSO MACHINE & MOLD MFG. CO., LTD.  
<https://www.fuso-seiko.co.jp>

つくっているのは「未来」です

**村本建設**

私たちは、京都大学  
蹴球部を応援しています。



ものづくり Channel



代表取締役社長 村本 吉弘 (S55 工学部土木工学科卒)

村本建設は、京都大学フリーペーパー Chot★Better と「ものづくり」をテーマに様々なコンテンツを発信する特設サイト「ものづくり Channel」を運営しています。ぜひご覧ください。

順位	大学	勝	負	分	得点	失点	得失点差	勝点
1	追手門学院大学	18	3	1	75	20	55	55
2	大阪国際大学	16	3	3	67	20	47	51
3	芦屋大学	14	6	2	75	30	45	44
4	天理大学	13	6	3	53	26	27	42
5	姫路獨協大学	12	5	5	56	26	30	41
6	京都大学	12	7	3	53	28	25	39
7	大阪公立大学	11	8	3	55	27	28	36
8	摂南大学	8	12	2	40	47	-7	26
9	桃山学院教育大学	8	13	1	33	64	-31	25
10	和歌山大学	4	18	0	22	70	-48	12
11	大谷大学	3	19	0	15	95	-80	9
12	神戸国際大学	1	20	1	21	112	-91	4

※追手門学院大学・大阪国際大学は二部リーグへ自動昇格  
和歌山大学・大谷大学・神戸国際大学は四部リーグへ自動降格



各試合の戦評・ハイライトは  
こちらのQRコードより  
ご覧ください。



～ Pick Up Match ～

第七節 大阪国際大学B戦 7月16日 18:00 kickoff



3 | 2-0 | 0  
1-0



京都大学

大阪国際大学B

得点 41' 北川 45+1' 北川 87' 鬼頭

前半キックオフ。4分、左サイドでボールを受けた小林が裏に抜けた阿久津にパスを出し、阿久津が左サイドを突破。クロスを上げるも、シュートには至らず。16分、中央でボールを奪った小林が北川にパスを出し、北川と相手GKの対峙となるが、北川の放ったシュートはセーブされ、先制点とはならず。22分、相手のミスからボールを奪った北川が相手GKをかわしてシュートを放つも、これは枠をとらえず。34分、中央でボールを奪った北川が相手GKをかわしてシュートを放つもこれは相手GKにセーブされる。41分、相手のPA内で相手DFのミスからボールを奪った北川がシュート。これは相手GKにセーブされるもこぼれ球を北川がゴールに流し込み、ゴール。京大が先制点を挙げる。(1-0) 46分、またも中央でボールを受けた北川が相手DFをかわし、シュート。これがゴールとなり、京大が追加点を挙げる。(2-0)

後半キックオフ。5分、相手DFから裏へ大きくパスを出され、トラップした相手FWがシュートを放つもこれは枠をとらえず。56分、CKからカウンターを受け、右サイドを縦突破した相手から左サイドのフリーな選手にパスを出されるも相手はシュートを打てず、ピンチを凌ぐ。64分、追加点が欲しい京大は森橋、山下に代えて鬼頭、寺迫を投入する。77分、城越に代えて高嶋を投入し、守備の強化を図る。

80分に小林に代えて加藤を投入し、追加点を狙う。87分、左サイドから宮尾のロングパスに反応した鬼頭が相手GKをかわし、無人のゴールへボールを流し込み、これが追加点となる。(3-0) 91分に野村に代えて弓削を投入し、試合を決めにかかる。

その後は安定した試合運びを見せ、3-0で京大の勝利となった。



Substitutes

佐野 高嶋 當銘 加藤 小原 寺迫  
弓削 鬼頭 古家

～ Pick Up Match ～

第十一節 びわこ成蹊スポーツ大学U-19C戦 9月10日 16:15 kickoff



1 | 0-0 | 0  
1-0



京都大学

びわこ成蹊スポーツ大学  
U-19C

得点 87' 鬼頭

前半キックオフ。4分、こぼれ球を相手に拾われ左サイドで相手FWと宮田の対峙になるも、宮田がセーブ。8分、相手のテンポのいいカウンター攻撃でまたも相手FWと宮田の対峙となるもこれも宮田がセーブ。20分、右サイドを縦に突破した木本が森橋にパス。パスを受けた森橋が宮尾に落とし、宮尾がシュートを放つも、相手GKにセーブされる。39分、フィールド中央でボールを奪われ、シュートを放たれるも、これは枠をとらえず。その後も一進一退の攻防が続くが、大きなチャンスを作ることができず、前半終了。

後半キックオフ。47分、相手のミスからボールを奪った森橋が相手GKをかわし左足でシュート打つも、これはポストに阻まれ、得点とはならず。54分、左サイドを突破され、相手FWが相手MFに落としたボールからクロスを上げられるも宮田が落ち着いてキャッチ。56分、先制点が欲しい京大は小原に代えて鬼頭を投入する。60分、寺迫から左サイドの裏でボールを受けた鬼頭がシュートを放つもこれは枠をとらえず。71分、さらに寺迫に代えて武田を投入する。77分に田中信に代えて高嶋、79分に森橋に代えて古家を投入し、攻撃陣の活性化を図る。82分、相手からボールを奪った鬼頭から武田につなぎ、サイドを突破した武田がクロスを上げるもこれはクリアされる。直後のCKで宮尾のセンタリングに武田が頭で合わすも、これは枠をとらえず。87分、左サイドで弓削がファウルを受け、FKのチャンス。キッカー宮尾が左足でまいたボールを供給し、鬼頭が頭で合わせ、ゴール。(1-0) 京大が先制点を挙げる。直後に木本に代えて田端を投入し、試合を決めにかかる。91分、相手の右サイドバックから裏に大きく蹴りこまれ、トラップした相手FWと宮田の対峙のピンチとなるが、相手のシュートは枠をとらえず、同点弾とはならず。

その後はセーフティに試合を選び、試合終了。1-0で京大の勝利となった。



Substitutes

松島 高嶋 船木 田端 鬼頭 武田  
古家

～ Season Review ～

2022 Iリーグ



第一節  
京都大学 0  
得点

0-2 4  
0-2

京都産業大学  
I 3

第二節  
京都大学 3  
得点

1-3 6  
2-3

桃山学院大学  
B 1

45' 松岡 48' 北川 57' 北川

第三節  
京都大学 1  
得点

1-2 5  
0-3

大阪学院大学  
IV

45+4' 小林

第四節  
京都大学 1  
得点

1-1 5  
0-4

龍谷大学

42' 木本

第五節  
京都大学 1  
得点

0-1 2  
1-1

同志社大学  
IV

85' 鬼頭

第六節  
京都大学 0  
得点

0-1 2  
0-1

大阪経済大学  
II

第七節  
京都大学 3  
得点

2-0 0  
1-0

大阪国際大学  
B

41' 北川 45+1' 北川 87' 鬼頭

第八節  
京都大学 1  
得点

0-1 5  
1-4

びわこ成蹊  
スポーツ大学  
I 4

74' 寺迫

第九節  
京都大学 0  
得点

0-0 1  
0-1

京都先端科学大学  
KUAS

第十節  
京都大学 0  
得点

0-0 1  
0-1

立命館大学  
III

第十一節  
京都大学 1  
得点

0-0 0  
1-0

びわこ成蹊  
スポーツ大学  
U-19C

87' 鬼頭



～ Pick Up Player ～

#20 木本 晴仁



1回生ながら今期のIリーグの多くの試合でスタメン出場を果たし、早くから京大のDFの中心的存在として活躍した。第四節の龍谷大学戦では試合を通してチームを鼓舞し続け、42分には同点弾となるゴールをきめる活躍を見せた。力強いコーチングと安定感のあるプレーでチームを引っ張る彼の今後の活躍に要注目である。

↓本人からのコメント

「今シーズンは多くの試合に出させてもらい、とても良い経験を積ませていただきました。しかし、Iリーグ、学生リーグともに個人として結果を残せなかったので来シーズンは必ず結果を残したいと思います。」

～ Pick Up Player ～

#78 鬼頭 幸



今期のIリーグでは3得点を挙げ、素早い裏抜けと力強いシュートを武器に京大の攻撃の一端を担う選手に成長した。特に、第十一節のびわこ成蹊スポーツ大学U-19C戦では56分に途中出場し、87分に値千金の先制点を挙げてチームを勝利に導いた。今後も彼のゴールへの執念とゴールパフォーマンスから目が離せない。

↓本人からのコメント

「今シーズンのIリーグでは自分を含め、全員が成長していることを実感しながら試合を重ねられたので非常に有意義なシーズンになったと思います。来シーズン以降も貪欲にゴールを狙う姿勢を崩さずに得点を重ねていきたいです。」

# 関西選手権

# 京都選手権

2回戦 6月25日(土) vs 神戸国際大学



予選第1節 2月22日(火) vs 京都橘大学



予選第2節 3月2日(水) vs 京都外国語大学



3回戦 7月2日(土) vs 関西学院大学



予選第3節 3月9日(水) vs 佛教大学



準々決勝 3月17日(木) vs 龍谷大学



## INTERVIEW

### Q. 関西選手権で印象に残った試合は？

関西選手権で印象に残った試合は、関西学院大学との試合です。関西学生リーグ一部の中でもトップの実力を持つ関学には、やはり大きな力の差を感じました。しかし、終始攻められる展開が続いたものの、90+2分までは何とか無失点に抑えることができました。結局、試合はアディショナルタイムの2失点で負けてしまいましたが、格上の相手に対して、5バックで引いて組織的に守りきるという戦い方には少し可能性を感じられた試合だったと思います。個人的には、この1試合を通して最後まで走り切ることができず、試合終盤には足がつってしまったことが悔しい点でした。2023シーズンは、格上相手にも最後までアグレッシブに闘えるような身体作り、またチームとしては、攻撃のオプションを少しでも増やして、ジャイアントキリングを起こしたいと思います。

●松本光擁  
3回生プレーヤー (市立西宮高校出身)

常に冷静な判断と素晴らしく綺麗なパスで、攻守においてチームに貢献した。

## INTERVIEW

### Q. 京都選手権で印象に残った試合は？

今年度の京都選手権で特に印象に残った試合は2試合あります。予選リーグ第三節の佛教大学戦と決勝トーナメント一回戦の龍谷大学戦です。佛大戦では、一位で予選リーグ突破のために得点を多くとる必要がありました。普段のリーグ戦とは少し異なる戦いになりましたが、無事に目標通り得点でき、一位突破を決めることができました。逆に龍谷大戦では、格上の相手に対して厳しい戦いになることが予想されました。実際に1-2で敗れましたが、スコア以上の実力差を感じ、悔しい結果となりました。様々なレベルの相手と戦うことができる京都選手権ならではの経験となりました。

●相川悠真  
4回生プレーヤー (國學院久我山高校出身)

柔らかいボールタッチと鋭いシュートを武器に京都選手権で得点を量産した。

# 定期戦

## 大阪大学ー京都大学定期戦

2022/2/19 11:00 kick off 大阪大学吹田グラウンド



(松島 日置 宮本 城越 加藤 阿久津 野村 八軒 森橋)

## Pick Up Player



お隣、大阪大学との試合ということで、モチベーションは高めました。個人的にはボールも触れて、ここぞという場面で体を張れたと思います。体調も良かったです。しかし、チームとしては、大阪大学の方が上手く戦っていたなという印象です。明確な方針をもってサッカーをしていることが伝わってきました。こんなんじゃ京大サッカー部だめだな、そう感じる試合でした。

(4回生 笹川 拓人)

# 新人戦

第一節 7月9日(土)

16:00 kick off

京都大学 大阪商業大学



VS



1 | 0-2 | 5  
1-3

72' 吉村

第二節 7月30日(土)

17:00 kick off

京都大学 大阪学院大学



VS



0 | 0-0 | 3  
0-3

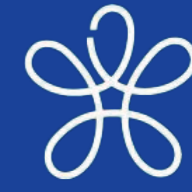
第三節 8月3日(水)

17:00 kick off

京都大学 近畿大学



VS



0 | 0-1 | 5  
0-4

## Pick Up Player



DF  
帝塚山高校

チームのムードメーカーであり、誰よりも熱い心を持つ。彼は、チーム全員から絶大な信頼を得て新人戦の主将となりチームを牽引した。

「新人戦は、1、2回生で挑む大会であり、先発メンバーや交代まで自分たちで考えるという大学に入って初めての経験をしました。結果としては、上位リーグのチームに強さや巧さで圧倒されてしまいましたが、この経験をこれからどう生かすかが大事だと思っています。」



GK  
姫路西高校

Iリーグや新人戦で、数多くの好セーブでチームの失点を防いできた期待の新星。新人戦では副将としてチームを鼓舞し、牽引した。

「新人戦はレベルの高い相手との試合が多く、プレースピードや技術の差など、自分たちに足りない部分にたくさん気づかされた大会でした。また、試合のための準備が甘かったことなど、大学生活でのサッカーへの取り組み方を考え直すいい機会になりました。」

## 京都大学ー同志社大学定期戦

2022/8/27 13:15 kick off 京都大学宇治グラウンド



(宮田 野村 弓削 小林 北川 城越 森橋 宮本 阿久津)

## Pick Up Player



結果は0-4の完敗でしたが、前半は良い守備からのカウンターでチャンスを作ることができ、手応えを感じる部分もありました。一方、後半はビルトアップのミスから失点を重ねてしまい、課題ははっきりしたのと同時に、関西一部の相手との力の差を痛感させられました。個人的にも、球際や守備の連携では通用する部分もありましたが、運動量やボールコントロールなどで相手との大きな差を感じる試合でした。

(OB R5卒 山本 耕平)





## 3年ぶりの開催 ~新たな双青戦への挑戦~

### 補助競技場にて開催

#### 双青戦カップ



両部員の出身チームや京都にゆかりのある地元の小学生サッカー少年団6チームを招待し、大会を運営。1軍戦の応援にも駆けつけてくれた。

#### 京大カップ



京大のサッカーサークル7つと東大ア式スタッフチームの計8チームによるトーナメント方式の大会を主催。

#### 大会スポンサー



武蔵コーポレーション株式会社様、株式会社フィールドマネジメント様、白濁総合研究所株式会社様の3社のスポンサーによる共同開催を実現した。

ずっとこの時を待っていた。3年という長い期間を経て、ようやく開催にこぎつけた第71回双青戦。

双青戦をビッグイベントにしようというプロジェクトが両チームの中に起こり、共同の連絡ツールを用いて、本格的に企画が動き始めた2020年の夏。それ以降、幾度となく新型コロナウイルスの影響を受け、二度に及ぶ延期が余儀なくされた。辛酸を嘗め、それでも諦めずに挑戦し続け、ついに2022年8月6日と7日、たけびしスタジアムでの2日にわたる開催が実現した。

多くの人々を魅了する大会にしたい。その想いを乗せて、様々な企画を実現した実りある大会であった。開催にあたり尽力してくれた両チームの部員ならびに関係者各位には感謝を述べたい。今後、双青戦のさらなる発展を見せたいと信じている。

#### スタジアムグルメ



地域で活動を行っているキッチンカーに来ていただき、たくさんのお客さんのお腹と心を満たしていただいた。

#### 進学相談会



来場してくれた中高生向けに、進学相談会ブースを設置。今大会ではあまり成果をあげられなかったが、今後の伸び代に期待したい。

# 双青戦

誇り高き青の闘い

3年ぶりの開催となった伝統の一戦である双青戦は、多くの観客が訪れる中、たけびしスタジアムで行われた。素晴らしい天気と良好なピッチコンディションの中、キックオフ。

立ち上がりから、両チームともロングボールで背後を狙いチャンスがうかがうも、シュートまで持っていくことができず、拮抗した試合展開が続く。20分、中央のスループスからシュートを放たれるも、高橋がセーブ。その後は相手にボールを保持される展開が続くが、粘り強い守備でチャンスを作らせない。すると27分、裏に抜け出した橋本が上げたクロスが久保が合わせるも枠にはいかない。そして40分、中央からフリーでシュートを放たれ高橋がセーブするも、こぼれ球を押しこまれ、先制点を許してしまう(0-1)。その後も劣勢が続くが、なんとか凌ぎ切り前半終了。

後半は、開始から日置に代えて山本を投入、フォーメーションを変更して、巻き返しを図る。後半開始早々の47分、田中啓のクロスから久保がシュートを放つも、クロスバーに阻まれる。そして50分、右サイド山本のクロスからゴール前で混戦となり、最後は北村が押し込む(1-1)。その後は、ボールを奪ってからの縦に速いカウンターで相手ゴールに迫っていく。すると67分、自陣でボールを奪った谷が前線の久保へロングフィード。それを受けた久保が、ゴール前まで運びクロスを上げると、橋本が合わせて追加点を奪う(2-1)。しかし直後の70分、

ロングボールを入れられゴール前での混戦からシュートを放たれ、追いつかれる(2-2)。78分には、ボールを奪った橋本が相手GKの頭上を越えるロングシュートを放つも、枠を外れる。勝ち越したい京大は、79分に橋本に代えて、北川を投入する。85分には、自陣でボールを奪った北川が持ち運び、そのままシュートを打つが惜しくもポスト右に外れる。その後も両チーム決定機を作るも得点には繋がらず、試合終了。

3年ぶりに開催された伝統の一戦は白熱した試合となり、引き分けて幕を閉じた。



一軍戦 50' 北村  
2-2 67' 橋本



二軍戦 30' 北川  
1-2  
三軍戦 2' 鬼頭  
24' 鬼頭  
3-3 81' 鬼頭





## 伊藤顯 (監督)

1954 年生まれ。1972 年京都大学工学部金属加工学科入学。卒業後ミズノ株式会社に入社。スポーツシューズのほぼ全ての関連部署を歴任後、2019 年退社。

### 伊藤監督

Q・2022シーズンを振り返ってください。

前後期通算で12勝3分7敗、勝点39、総得点53、失点26、12チーム六位という結果で、目標の優勝、二部昇格には今年も届きませんでした。前期は5敗したものの全て1点差、後期は2敗に改善したものの引き分けが三試合で、勝点を伸ばせませんでした。

複数の対戦校の監督コーチからは「京大さんは怖い存在でした。何故なら最後の一分一秒まで試合を諦めずに必死にプレーしてくる姿勢・

集中力が素晴らしい。」と言われ、その点は大いに成長できたのではないかと思います。しかし、怪我人も多くてリードしながら勝ち切れないう試合があったことも事実であり、格上チームに対して、堅い守備で粘りながら少ないチャンスをもものにする勝負強さが不足していたと思います。

Q・2023シーズンに期待することは何ですか？

2022シーズンの反省を踏まえながら、更に成長してくれることを期待しています。特に、

### 堀井ヘッドコーチ

Q・2022シーズンを振り返ってください。

4月10日関西学生サッカー三部リーグ開幕。今期、伊藤監督の掲げた二部昇格のガイドライン勝点は50。開幕試合、大阪公立大戦は2-1と勝ち、

好スタートが切れましたが、続く二節大國大戦、三節追大戦と連敗。その後四連勝するものの、八節芦屋大、九節大谷大、十節天理大と連敗、6勝0分5敗で前期が終了。敗れた試合は全て1点差の惜敗。上位進出となる勝負どころの試合を全て落とす。あと一息の壁が越えられず昇格は苦しい状況に陥った。

7月2日関西学生選手権三回戦。昨年一部リーグ優勝チーム関学大と対戦。京大は格上のチームに対して守備的な戦術をとる。試合は、一方的に攻められる想定通りの試合展開。この試合、京大が放ったシュートは前半相川の1本のみであったが決定的なゴールチャンスが作れた。王者関学を終了間際まで苦しめたが結果は0-2の敗戦。失点はアディショナルタイムの92分、96分、スタミナ切れで集中力が切れた瞬間であった。敗れはしたが、各選手が攻守において如何にプレイするかプランを持ち、自信を持って最後までやり通せば格上のチームでも戦える事が証明できた試合であった。

9月11日後期開幕。開幕戦の大阪公立大戦、十節追大戦では敗れたが、後期は二節以降チームが纏まり変貌。「如何に戦うかプランを持ち」、より強い相手に「勝ち切る勝負強さ」と「自信」がリーグ戦終盤にきてようやく根付いてきた。

得点力のアップがキーポイントになると思いますが。それとシーズンを通じて怪我人を減らすことも大事になります。そのためには、個々人が自分の課題や目標を明確にし、それを実現するために練習時から何をすべきかを真剣に考えて実践することが重要です。その上でチームとしてのまとめができれば、自ずと結果がついてくると信じています。

Q・部員に向けて一言お願いします！

ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、部活動や私生活に不自由を感じていると思います。しかし、これはどのチームの選手でも同じ条件です。ぜひ知恵を絞って、自分の目標を達成してほしいと思います。それには目標を数値化することを奨めます。数値化をすることでその後の行動が具体化するはずですよ。

これは今後の人生にも役に立ちます。『今年レギュラーをとる』というほんやりとした目標ではなく、『リーグ戦で五試合以上先発出場する』から『春の京都選手権で3点以上ゴールする』、そして『練習でのシュートの確率を80%以上にする』というように具体的な行動に繋げていって欲しいと思っています。

Q・京大サッカー部を指導して二年。京大サッカー部に対しての感想をお聞かせください。

京大サッカー部の練習は、テスト期間中であつても一切休みなし。留年する学生もいない。大学院入試も前日まで練習して合格している。また、バイトもやり適度に遊んでいる。他大学の学生との違いは、京大入学のため、受験勉強で18、19才までのサッカーの練習量が極端に不足している点。この溝を如何に埋め個人とチームを成長させ勝たせるのが指導者の使命と心得ています。

Q・2023シーズンに期待することは何ですか？

優勝チームの選手は怪我に強い。京大は2022シーズン怪我人が多くベストメンバーが組めない試合が多くあった。そんな中、2回生の成長に著しいものがあり、2023シーズンは活躍を期待しています。2023年度は、強い身体、強い闘志、試合の流れを読み、違いを作る力、そして、色々な状況の中で瞬時に良い判断ができるよう更なる上達を選手に求めます。

Q・京大サッカー部二部昇格に向けて一言お願いします！

目標はリーグ戦全勝です。



## 堀井美晴 (ヘッドコーチ)

1953 年生まれ。セレッソ大阪の前身であるヤンマーに入団。日本代表も経験。引退後は、指導者に転身し、Jリーグのトップチームやユース年代の監督を歴任。



1998.03.28 生まれ  
工学部物理工学科卒業

藤田健吾

・四年間で印象的だったこと

怪我を負ってしまい、半年ほどサッカーができなかったことです。3回生になる前の2月、新チームが始動してまもなく、練習中に足首の靭帯を怪我してしまいました。スタメンを勝ち取っていく同期の姿をピッチの外から眺めるしかなかった期間は非常に辛く、落ち込むこともありましたが、しかし、何もしていません。ただ治るのを待つのはあり得ない、何か一つでもいいから怪我する前より成長してやるんだという強い意志を持って、可能なトレーニングに取り組みました。その甲斐あってか、復帰後初の公式戦、後期リーグの開幕戦ではスタメンで出場することができ、ゴールも決めることができました。

した。辛い期間が長かった分、嬉しかったので、とても印象に残っています。

・現役部員へのメッセージ

真剣に取り組んでいるからこそ、怪我をしてしまったら、うまくいかなかったりしたとき、とても悩むと思います。ただ、その悩み、壁を乗り越えれば、素晴らしい結果や人間的成長が待っているはずです。自分を奮い立たせたり、仲間と相談してみたり色々な方法をとって、のらりくらり壁を乗り越えていきましよう。最終的にサッカー部に入って良かった、楽しかったといえるような大学生活になれば幸いです。ご活躍期待しています。

# O B・O G インタビュー

・四年間で印象的だったこと

一番に思い出すのは新勧隊長として臨んだ3回生の時の新勧です。新勧では、初対面の年下に向けて組織の魅力を明確に言語化して伝える必要があります。しかし、新勧の顔として、KIUについて胸を張って新入生に伝えられることは何もありませんでした。対外的な言語化を迫られて初めて、自分がKIUに全く魅了されておらず、自分の中に根源的な動機が何も無いことが浮き彫りになったのです。ただ、ここで自分がアクションを起こさないと、この先この部活はずっと同じことを繰り返すだけになってしまうだろう、KIUに憧れて入部してくる未来の部員に絶対に自分と同じような感情を味わわせてはいけない、とも感じていました。そこから

は、「主体性」や「当事者意識」などは通り越して「使命感」を持ち、命を使って部活に取り組み、オンリーワンの存在価値を發揮した自負があります。

・現役部員へのメッセージ

京都大学という環境においても、学外のコミュニティに踏み出しても、部活以上に価値があるかもしれない活動なんて、いくらでも存在します。部活なんて、別にやらなくたって大丈夫です。でも、それでもみんなはKIUを選んで入部してきた。そこにどんな動機がありますか。これからKIUで何を成し遂げたいですか。KIUという土壌を使って何者になりたいですか。心の底から湧き上がるものがありますか。それによって、全員に平等に与えられている24時間という時間の使い方が、ひいては学生生活四年分の命の使い方が、変わります。京大生だからと、制限を設ける必要はありません。同じ四年間を費やすなら、恐ろしくくらい高いGOALを掲げて、狂気の四年間を過ごしませんか。



1998.11.10 生まれ  
工学部地球工学科卒業

酒井雄飛

・四年間で印象的だったこと

1回生の後期が印象に残っています。新人戦で活躍した同期がAチームで躍動するようになり、他の同期もリーグや練習試合に出場し経験を積んでいる中で、自分は紅白戦すら出場時間をもらえないという非常に苦しい時期を過ごしていました。アピールするチャンスも貰えない自分に何ができるのかと悩むことも多かったですが、ここで立ち止まっていたは何も変えられないと思います。小さくとも行動を起こすことを決めました。Bチームの誰よりも早くグラウンドに向かい筋トレや基礎練習に励みました。リーグ戦の応援の後もグラウンドに向かい少しでもボールに触れる時間を作りました。結局そのシーズン中は状況を変えることは叶いませんでしたが、次のシーズン以降は徐々に試合にも出場できるようになり、最



1997.05.02 生まれ  
教育学部卒業

村上千理

・四年間で印象的だったこと

試合で言うと、2018年の京都選手権の三位決定戦、京都産業大学戦です。京都産業大学は、私が1回生の時(2016年)に新人戦で敗れた相手でした。試合はPK戦までもつれ込み、私はピッチサイドでビデオを撮りながら、固唾を飲んで見守っていたのを覚えています。勝利が決まった瞬間に沸いた声、駆け寄る足音、みんなの表情、そしてそれを同じ部員として一緒に喜べる幸せは、今も忘れられません。実は今でも、時折ビデオを見返して元気をもらっています。

ピッチ外活動では、企画部としてホームゲーム企画に関わらせていただき、農学部グラウンドのスタンドがお客さんでいっぱいになっているのを見た時は、とても嬉しい気持ちになりました。また、オーロラビジョンで動画を流す、グッズを制作するなど、「こ

・現役部員へのメッセージ

月並みな言葉かもしれませんが、本気になってサッカーに打ち込み、嬉しいことも苦しいことも一緒に共有できる仲間がいる四年間は、本当にかけがえないものだと思います。サッカー部には、いろんな部員がいてそれぞれが様々な役割を担っていて、上手くいかない時もたくさんあると思います。ですが、そういう時に率直に伝え合い、助け合える関係であってほしいなと思います。言葉にしないと伝わらないことがある、というのは、私が部活生活で身に染みて感じたことでもあり、後悔が残るところでもあります。チームとしては、たくさんの人から愛されるチームになってほしいなと思います。同時に、やはり結果にこだわって、勝利を貪欲に目指してほしいです。私はこのチームが好きで、誇りに思っています。これからもずっとずっと応援しています。頑張ってください！

んなこともできるのか!」と思うような貴重な経験をたくさんさせてもらえななと思います。ですが、引退から三年ほど経って思い出されるのは、練習風景やグラウンドで部員と話した時間など、日常のことばかりです。サッカー部で過ごした時間の全てが私にとって大切なものであり、今の自分を作ってくれているんだろうなと思います。



1998.07.21 生まれ  
経済学部卒業

横山舜

・現役部員へのメッセージ

サッカー部で過ごす四年間は楽しい時期ばかりではなく、苦しい時期もたくさんありました。今振り返ると、苦しい時期の頑張りがあったからこそ、そのあと楽しい時期を過ごせたのだと思います。苦しくてどうしようもなくても、何とか方法を見つけて自分なりにがく。すぐに結果に繋がらなくとも結果に繋がると信じて必死にもがく。これが非常に重要なことだと思います。

今このメッセージを読んでいる方の中にも苦しい時期を過ごしている方がいるかもしれません。どうかものがくことをやめないでください。必ずとは言えませんが、もがいた先に明るい未来が待っているはず。そして苦しい時期を乗り越えた経験はこの先も自分を支えてくれるはずです。このメッセージが少しでも現役部員の皆さんの力になれば幸いです。皆さんの活躍を心より応援しております。

# 幹部紹介



**副将**  
3 回生  
**日置晃久**

---

**Main role**

- ・主将と共にチームを先導する
- ・下回生の視点を生かして主将に意見する
- ・強化部の指揮

「副将」。チームの中で少し大きな肩書きをもらった。ただ、もちろん肩書きだけで済ませる訳にはいかない。自らチームのことを考え、動く。ピッチ内で、もちろん外でも、こいつなら任せられると信頼される選手になれるよう日々精進していきたくと思う。今年目標は三部優勝である、チームで一丸となって達成できるように、全力で献身的なプレーを続けていこうと思う。

京大サッカー部という学生主体の珍しい環境で自らチームのことを考えるいい機会であり、いい経験ができると感じている。自分がどれだけピッチ内外で活躍できるかどうか試してみたい。また、一選手としても勝ちに貢献できるように常に前進していきたい。



**主将**  
4 回生  
**谷悠真**

---

**Main role**

- ・最高責任者

今年こそ。今年こそ。今年こそ...  
手が届きそうで届かない。夢破れる先人を何度も目の当たりにした。  
並大抵の努力では成し遂げることができないだろう。だが、「あの喜び」を渴望する声が止まない限り、挑戦を止めるわけにはいかない。  
幸い私は、信頼のおける45人のチームメイトに、挑戦を支えてくれる多くの仲間恵まれている。  
ここまでサッカーを続けてこられた幸せを噛み締め、大きな感謝を胸に、最後の挑戦に向かう。  
コロナが明け、大勢の仲間が集まった青いピッチに、「三部優勝」「二部昇格」の「あの喜び」を轟かせるため、  
主将として、全力を尽くすことをここに誓う。



今シーズン学外主務を務めます、松本光擁です。  
学外主務の主な仕事は、他大学や学生サッカー連盟、OB・OGの皆様と連携を取り、チームの運営・試合を円滑に行えるように調整することです。まだ慣れない部分も多くあると思いますが、学外主務として今まで以上に責任感を持って、精一杯やり遂げたいと思います。  
また、今年度も新型コロナウイルスによる様々な影響が予想されますが、柔軟な対応を心掛け、チームの活動を支えていきたいです。

**学外主務**  
3 回生  
**松本光擁**

---

**Main role**

- ・対外試合のセッティング
- ・チームとOB・OGや関西学生サッカーリーグ連盟との連携
- ・チームスケジュールの管理



遂に自分にとって大学サッカーラストシーズンを迎える。人生における苦楽を共に過ごしてきたサッカーともあと1年の付き合いである。今まで多くの人に出会い、環境にも仲間にも恵まれ何となくサッカーを続けてこれた。この感謝を一つずつプレーで返していきたい。  
副将というのはあくまで肩書きに過ぎない。今まで通り、時に周りを頼り、時に周りに助けられるだろう。それでも、仲間が困っている時、チームがうまくいかない時には、少しだけ先を歩きチームの道標となればと思う。  
シーズンの終わりを笑顔で迎えられるよう、自分の持つ全てを尽くしたい。

**副将**  
4 回生  
**森山翔太**

---

**Main role**

- ・主将と共にチームを先導する
- ・事業部の指揮

**学内主務**  
3 回生  
**田中信太郎**

---

**Main role**

- ・大学や体育会との連携
- ・他の体育会団体との交渉

今シーズン学内主務を務めます、田中信太郎です。  
大学の体育会に属している以上大学や他の部活との連携は不可欠となってきます。そんな時にサッカー部の窓口となるのが学内主務です。グラウンドの確保、学内施設の予約等、サッカー部にサッカー以外からも支えていく立場となった訳です。  
部活動をする上で非常に重要な役割であり、大変身の引き締まる思いではありますが、大学生の今、容易には味わえない貴重な経験として頑張っていきたいと思えます。



# STAFF

選手がサッカーに集中するために、欠かせない存在であるスタッフの仕事内容を紹介します。大きくはマネージャーとトレーナーに二分されますが、チームのためにやりたいと思ったことには何でも挑戦できる環境があります。スタッフも選手とともに勝利を目指して闘っています。

## 1. Manager

### ●練習のサポート

練習メニューに沿った用具の準備や片付け、タイムキーパーなどを行い、練習を円滑に進める補助をする。また、チーム戦術や個々のプレーをプレーヤーが反省に活かせるように、紅白戦のビデオ撮影を行う。

### ●試合のサポート

ベンチに入り、タイムキーパーや給水の準備をし、プレーヤーが万全の状態ですべてに臨めるようにする。また、メンバー表の提出、選手交代の手続きも行う。

### ●試合中の写真撮影

試合時にピッチの外から写真を撮影し、SNSに投稿することでOB・OGや保護者の方々に、チームの様子を伝える。



## 2. Trainer

### ●テーピング・アイシング

痛みを少しでも緩和し、プレーに集中できるように、練習前にテーピングを行う。また、怪我の悪化を防ぐためや、疲労をためないために練習後にはアイシングを行う。

### ●応急処置

日々の練習を注意深く観察し、表情や身体の動かし方に違和感のあるプレーヤーに声をかけ怪我を予防する。また、練習中に怪我人が出た場合は応急処置を行う。

### ●リハビリチームの統括

怪我で練習に参加できなくなったプレーヤーがスムーズに練習に復帰し、怪我の再発をしないようにリハビリメニューの作成及び指導を行う。



他にも部署活動を通してチームを支えています。例えば... /

外部からのサポート /



### 学生コーチ

主にBチームを担当し、練習の進行を行ったり、試合で指揮をとったりする。堀井美晴HCと連携をとってチームを指導し強化する。



### スカウティング

対戦する相手チームの特徴を、偵察ビデオを見て分析し、チームに共有する。また、自分たちの試合や練習を振り返り、反省をチーム全体に共有する。



### 画像・動画制作

Twitter や Instagram 等の SNS で使う画像の編集や、企画動画・ハイライト映像の編集を行う。

### 吉田敬史

2012年よりトレーナーとして活動。リハビリクリニックでの指導やアスリートの筋力向上の指導を行っている。2022シーズンからS&Cコーチとして、練習前のアップの指揮やトレーニングメニューの作成をしている。



### 羽尻壮平

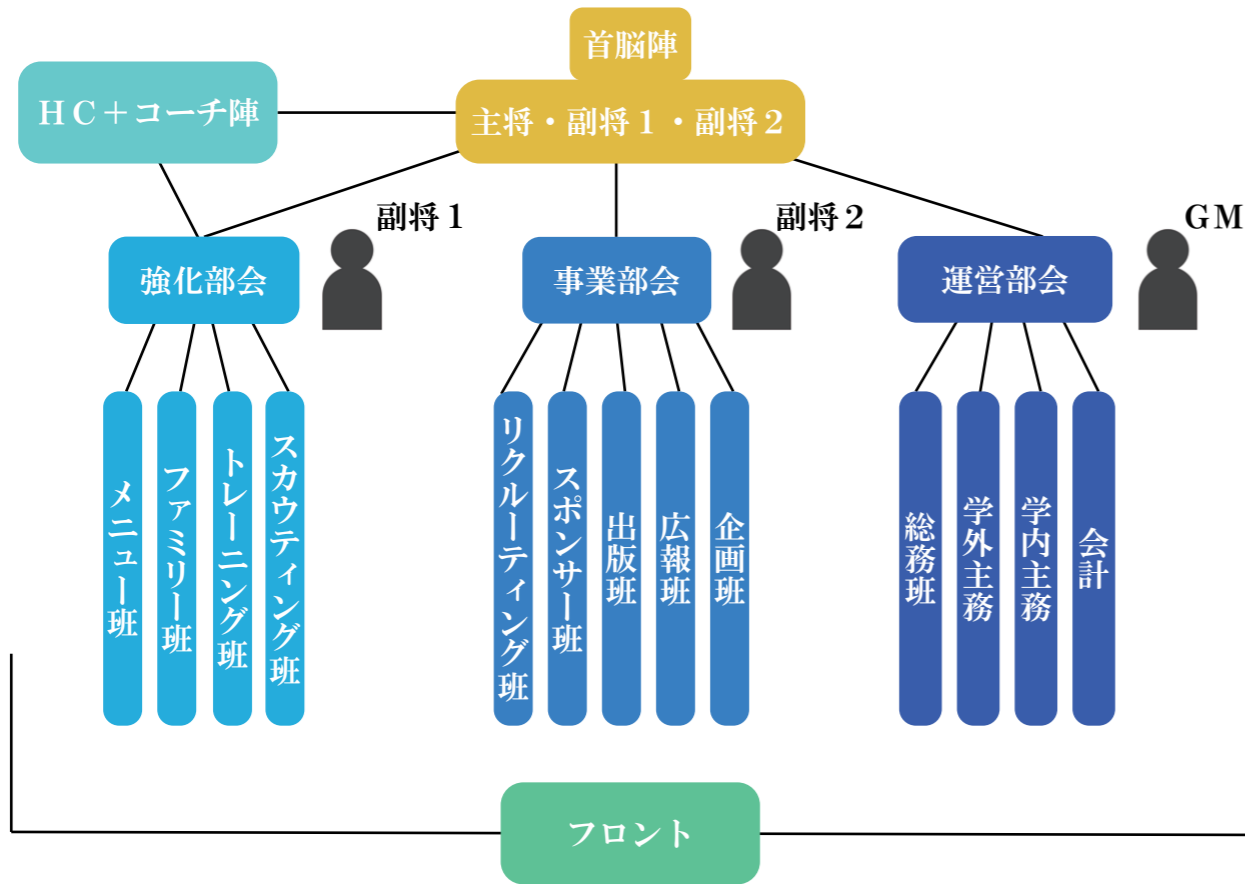
平成医療学園専門学校柔道整復師科を卒業し、医療資格として柔道整復師の資格を取得。

2014年4月より、はじり整骨院を開業。15年以上にわたり、プレーヤーのケアやリハビリ、学生トレーナーへのテーピングやマッサージの指導をしている。



# 組織図

京都大学サッカー部では、チームの運営・事業・強化に携わることができる部署制度を導入しています。より多くの部員がチームに関心を持ち、さらなるチーム強化に向け行動を起こすという目的があります。



総務班

総務班は部室やグラウンド周りの環境の整備に取り組んでいます。具体的には物品の管理と部室の整頓・清掃です。用具の個数や状態を把握し、不足や破損があれば、修復したり新たに購入したりして練習や試合、ピッチ外活動がスムーズに行える状態を整えます。また、物品の整理整頓や部室掃除、年に一度の大掃除などを取りまとめます。プレイヤーがサッカーに集中できるような環境を作れるように活動していきたいと考えています。



企画班

企画班は、モチベーションビデオの作成や学生リーグのハイライトの作成を主に行っています。近年新型コロナウイルス感染症の流行により開催が見送られていますが、決起集会や家族会といった部外の人々・団体との関係構築も活動の一環としています。昨シーズンは、日頃支えてくれている家族に向けて、感謝の気持ちを込めてはがきを送るという活動を行いました。ピッチ外から、部員のモチベーションを高めることでチームの勝利に貢献したいと考えています。



広報班

広報班は、Twitter・Instagram・Facebook・YouTubeといったSNSの運用（40頁参照）や、ホームページの更新を通じて、京大サッカー部がより強く、多くの人に愛されるチームになるために活動しています。日頃からご支援いただいている方々に試合結果等の情報を迅速にご報告するだけでなく、京大サッカー部のことをよく知らない方々に向けたサッカー部の魅力の発信も行っています。コロナ禍で部内のことが見えづらい状況が続いていますが、広報班の活動によって、京大サッカー部を少しでも身近に感じていただければと思います。



出版班

出版班は、11年前にイヤーブック制作を目的として設立されました。イヤーブック制作の目的は、日頃から支援してくださっているOB・OGの皆様へ、1年間のサッカー部の活動を報告すること、京大サッカー部の現状を記録し、未来へ伝えていくこと、サッカー部の情報を外部へ発信していくことです。この活動を通じて、京大サッカー部により興味を持ってもらい、さらには将来のチームの戦力となりうる人材の獲得にもつなげていきたいと考えています。



スポンサー班

スポンサー班は、2022シーズンに新設された部署です。チーム強化のための資金獲得によるチーム貢献を目的としています。私立大学とは異なり、どうしても潤沢に資金を使えず、資金面での強化に障害が生じがちなので、その障害を少しでも減らすことができるよう活動しています。主な活動は、新規スポンサーの獲得、既存のスポンサー企業様との交流と契約更新です。ただ資金獲得を目的とするのではなく、企業様にスポンサー契約を結んで良かったと思っていただけるような関係を結べるように活動していきたいと考えています。



リクルーティング班

リクルーティング班は、チームの戦力となる新たなチームメイトを呼び込むため、春に行われる新勧を担当しています。サッカー部の普段の活動を体感してもらい練習体験やグラウンドでのイベント、またここ数年は感染症の流行に対応したオンライン説明会などを行っています。さらに、新勧期以外の活動として、高校生に向けたリクルーティング試合の企画も行っています。未来の京大生となる可能性を秘めた高校生に向けたアプローチも活動の一環です。チームの強化および京大サッカー部という組織の拡大を目標として活動しています。



スカウティング班

スカウティング班は、リーグ戦の対戦相手を分析して相手チームの情報を自チームに伝えるという仕事をしています。1回生が毎週偵察に行き撮ってきたビデオを見て、相手チームの戦い方やプレイヤーの特徴、セットプレー等を分析します。この班の仕事は、チームの勝利を大きく左右すると思うので、とてもやりがいのある仕事です。新シーズンからはチームを勝利に導くため、これらに加えてさらに新しいことを始めていこうと考えています。



トレーニング班

トレーニング班は、練習前・試合前のアップの指揮や練習後の筋トレのメニュー作成などを主に担当しています。今シーズンも昨シーズンに引き続き、アップの時に元気よく指揮をとり、練習や試合をより良いコンディションで迎えられるようにすることを目標としています。また、三部優勝に向けて、日々の練習との兼ね合いを考えながら、筋トレメニューを作成し、チームに貢献していきたいと考えています。



ファミリー班

ファミリー班は、今シーズンから新設された部署です。チーム内でポジションごとに各学年1~2人ずつ、合計5人程度のファミリーと言われる班を作り、その運営を担当しています。戦術面の情報共有や意見交換を行うだけでなく、学年の垣根を超えた交流をすることも目的としています。ファミリー制度を上手く運営し、個人やチームの目標を達成できるようにしていこうと考えています。



メニュー班

メニュー班はその名の通り、練習メニューを取り扱っています。日々の練習や試合で浮き彫りになった課題を改善したり、中・長期的なテーマに基づいてチーム全体で共通認識を描けるようにしたりするために練習をデザインするのが仕事です。指導経験豊富な堀井HCの力を借りながら、部としての活動の中で最も長い時間を過ごす「練習」の意義を高めることでチームの強化に直接的に働きかけていこうという考えのもと活動しています。

フロントでは、「京大サッカー部の競技力向上・価値向上」というミッションを掲げ、関連する部署と連携して従来の枠組みを超えた活動を行います。2022シーズンはJ1京都サンガF.C.との共同イベントをサンガスタジアム by KYOCERAにて開催し、全国紙に取り上げていただきました。今後も取り組みを継続しつつ、既存の部署活動をさらに向上・拡大するために各分野のエキスパートの養成にも着手していく予定です。

# 未来の部員に向けて

**田中啓史**  
OB R5卒  
法学部  
藤枝東高校出身  
現役

**小林周平**  
4回生  
農学部応用生命科学科  
茨木高校出身  
浪人

**木本晴仁**  
2回生  
工学部理工学科  
東山高校出身  
浪人

**北川拓実**  
3回生  
工学部理工学科  
長田高校出身  
現役



## 京大を目指した理由は？

田中 俺は東大か京大どっちかかってなって、電車通学が無理だったから京大にした。東大はグラウンドとキャンパスが離れてて、毎日移動するの面倒だなと思って。まあ東大か京大どっちか行けるかなってなってからだけだね。

北川 僕もその二択はありました。関東に行きたくなかったので、京大にしました。

小林 俺は東大とか考えてなかった。東大行くのは高校から一人二人とかで、トップクラスの人たちしか行かないみたいな感じだったから、行くっていう考えにならなかったです。それで京大にするかーって。

木本 僕は浪人なんですけど、初めは京大を目指すとかはなかったです。とにかく勉強したら京大を受けることになりました。

一同 かつこいいい(笑)

## 受験期の勉強方法や

### 一日のスケジュールは？

木本 僕は現役の時はずっとサッカーしかやってなくて、逆に浪人してからは一切サッカーせず、ずっと予備校に行っていました。一生勉強してたって感じですね。

小林 僕も同じですね。

北川 僕は引退するまでは、部活行ってから授業みたいな感じでした。夏休みとかは練習が朝

## 受験期の心の支えとなったものは？

田中 ずっと友達と一緒に勉強してた。それが勉強になってたかわかんないけどね(笑)あと、友達と一緒に勉強してた複合施設に映画館があったの。映画は二時間で終わるからね。よくそれで合格しましたね(笑)

北川 僕が通ってた塾の自習室は高三の夏休み以降になると段々と席が固定され始めるんですよ。そこで僕は、東大に合格した子、医学部に合格した子と並んで勉強してて、自習室なので喋るとかはないんですけど、お互い意識しながらやっていました。

一同 一緒

木本 電車とかはビジュがあれなんで・・・新聞とかは載ってましたよ!

田中 俺は結構過去問を解いてたかな。

北川 僕も英語以外は夏休みから過去問解いてました。

田中 だったので、朝練習して昼から塾に行っていました。引退してからは、朝から夜まで勉強していましたね。

木本 僕は自分で何やるか考えるとかはしなくて、四谷学院に通ってたので、塾のカリキュラムに則ってやっていました。ずっと予備校に言われたことをやっていました。

小林 え、じゃあ広告載ってた?

一同 電車とかはビジュがあれなんで・・・新聞とかは載ってましたよ!

田中 俺は結構過去問を解いてたかな。

北川 僕も英語以外は夏休みから過去問解いてました。

木本 僕は週1のジャンプが心の支えでした。ジャンプだけを楽しみにしていました。

小林 僕は食べ物ですかね。勉強終わった後に、友達と飯行こーみたいな。

木本 僕もご飯は楽しみだったかも。休憩の時にカップラーメン選ぶのとか!

小林 お前ジャンプだけがって言ったやん!

田中 なんか俺これを支えに頑張るって無理なのかも。これを楽しみに頑張るって思うと、そっちの方に意識が向いちゃうから勉強に集中できないんだよね。勉強を楽しみに勉強しないと勉強できない。わかる?

一同 あんまわかんないっすね(笑)

田中 えーでも途中から勉強楽しくなってこなかった?

一同 それはわかります。嫌いじゃなかった。

田中 解ける解けるーみたいになるよね(笑)



撮影裏話

田中に来シーズンの目標を聞かれ、「リーグ戦にスタメンで出場すること」と答えた三人。「試合に出るのはもちろんだけど、三人には勝たせることのできる選手になってほしい。そういう選手が多くなればチームは強くなると思う。」という元主将・田中からの言葉を真剣な眼差しで聞いていました!

## サッカー部に入学した理由は？

田中 なんて「京大で」って話になるんだけど、中高の同期とか自分が関わった人が結構関西にいたこと。俺は中高であまり振るわなかったから、その人たちと試合をして勝ちたかった。あと、関西は一部と三部の差があまり大きくないから、関西リーグがいいなと思ってた。なんで部活に入ったかは、夏で高校の部活を引退して選手権を見ているときに、やっぱりサッカーやりたいなって思ったから。

木本 僕も高校で全然結果でなくて悔しかったから。最初サークル入ろうかなとも思ったんですけど、せっかく四年間あるので真剣にサッカーやろうと思って部活にしました。

北川 僕は合格後には入部を決めました。高校でも選手権まで残ったんですけど、結局格上相手に勝つとかができなかったんで、本気でやって格上相手に勝つたりしたいなって思っ入りました。

小林 僕は途中入部なので（小林は3回生の時にフットサル部から転部）、サッカーやってなかった期間にやりたいなと思ったのが強いんです。あとは、高校の同期が他の大学のサッカー部で結構やってて、それに刺激を受けました。

田中 なんで初めフットサル部選んだの？  
僕らの時コロナで新勧がなくて、10月くらいまで何もやってなかったんですけど、

木本 そうですね。僕は京大生とあんまり合わないだろうなと思って入学したので、サッカーやってる人と関われる機会があったっていうのは大きかったです。

田中 どうしたって多くの時間を共有するから、親密にはなりやすいよね。学科の人との関わりは自分から作りにはいかないと薄くなっちゃう。

木本 あとは、緊張感のある試合に出れるのは嬉しいです。ほとんどの人は高校でそういう試合が終わると思うので、サッカー部に入って週末にそういう楽しみがあるっていうのは嬉しいです。

田中 そうだね。大学生にもなってまたそれをもう一回経験できるのは楽しいしね。サークルとか社会人チーム行った友達にも部活楽しそうってよく言われる。月並みだけど、みんな嬉しかったこととか悔しかったことは何？  
小林 僕はリーグ戦で点決めたことです。  
北川 僕もそうです。逆に僕が途中交代で入ってから追いつかれたり勝ち越された試合は悔しかったですね。

木本 僕は嬉しかったことより悔しかったことの方が覚えてて、初出場したリーグ戦で声も出せないしアシストもできないしで、全然活躍できなかったことが本当に悔しかったです。

山下 4回生プレーヤー山下が登場！

田中 山下！部活に入ってたよかったです！

山下 友達がたくさんできたことです！

田中 みんなそれしか言わん、大丈夫かこの部活。

フットサル部に入っていた学部の友達に誘われました。

## 京大サッカー部の魅力は？

田中 周平はフットサル部とサッカー部両方経験してるから、それぞれの良さとか感じてるんじゃない？

小林 本気で競技に向き合ってる人が多いのはサッカー部かなって思います。逆にフットサル部は練習量が多くないので、その分他のことができるっていう良さもありますかね。一応週5なんですけど、授業がかぶったりして大体週3から週5とかになります。

田中 なるほどね。サッカー部のみんなは本当に真摯にサッカーに向き合うよね。みんな全力だから、その中で一緒にサッカーやれるのはありがたいよね。

北川 高校までつとりあえず何かしらの部活に所属するじゃないですか。それと違って大学は自分で選んで部活に入ってるので、その分真剣に取り組む人が多いっていうのはありますよね。

木本 僕は部活入って友達ができたことがありがたいですね。授業以外は本当に毎日サッカー部の人といえます。休日も遊んだりするし。サッカー部入ってなかったら、もう少し大学生活面白くなかったらうなって思います。

小林 1、2回生はなおさら学科の人との関わり少ないしそうなりがちだよ。部活入ると、気合う人が見つかりやすい。

## 未来の部員に向けてメッセージ

田中 俺はもう引退したし、結果を見て楽しみにしてるだけだから。今の部員にも、未来の部員にも、頑張ってもらいたい。

小林 大学で本気でサッカーをすることにしかない良さがあると思う。大学でやってるからこそ、みんな熱いみたい。それを京大サッカー部に入って経験してもらえたらいいんじゃないかなと思います。

木本 サッカー本気でやりたい人を待ってます！一緒に二部を目指しましょう！  
・・・難しい(笑)

北川 これだけ真剣に取り組んでいる人が集まって二部に昇格できてないのは、まだまだ足りない部分があるからで、現役部員が成長していくとともに、新入部員の力を必要としています。一緒によりチームを強くしていきたいでしょう。

田中 みんなが思っている以上に色々な人に支えられて部活ができてるので、そういった方々に対して責任を負っているところが部員にはある。態度とか姿勢で責任を果たせるような過ごし方をして、総合的に魅力のある組織にしていくくれたらOBとしてはものすごく嬉しいかな。

僕にとってサッカーとは  
“道標”

人生に訪れる様々な局面。その瞬間、いつも側にあったサッカー。同時にあまりに困難で、振り向いてくれぬ存在。叶わずとも、手が届かぬとも、確かにそこにあり僕を導いてくれたもの。

田中啓史



僕にとってサッカーとは  
“自分を作ってきたもの”

自分の今の考え方はサッカーを通してできた環境で形成されたものだと思う。当たり前だが、サッカーをしていなかったら全く違う人間になっていたはずだ。そういう意味でサッカーは自分の根幹にあるものだと思う。

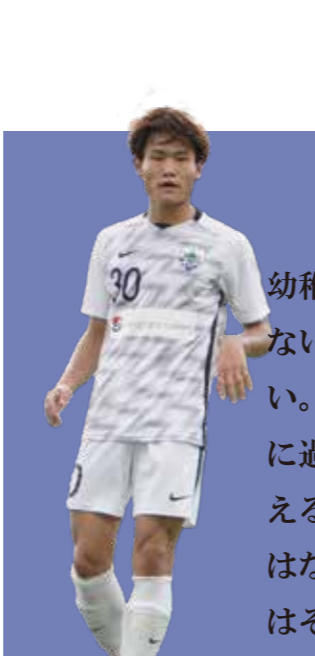
小林周平



僕にとってサッカーとは  
“相棒”

幼稚園の頃から今までサッカーのない生活は一度も過ごしていない。どこへ行くにもサッカーと共に過ごした。それがなぜなのか考えると難しい。一つの明確な理由はなく、いつも隣にいる。サッカーはそんな相棒だと思う。

北川拓実



僕にとってサッカーとは  
“なくてはならないもの”

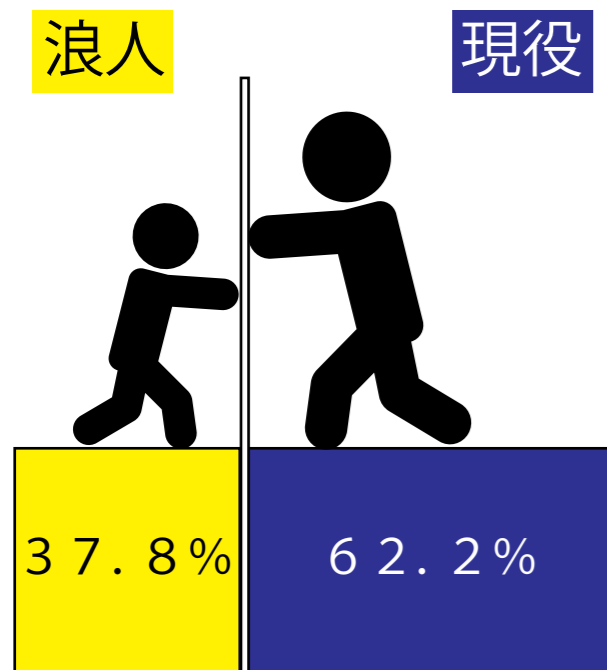
僕は小中高とずっとサッカーをやってきた。高校を卒業して浪人が決まり、1年間全くサッカーをせずに過ごした。浪人期にサッカーをやらなかったからこそサッカーはなくてはならないものだと気づいた。

木本晴仁



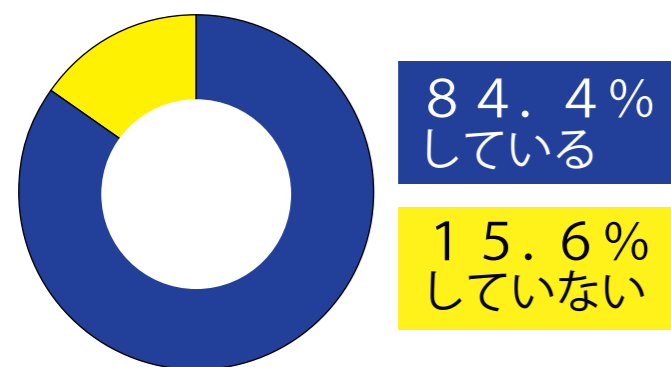


## 現役・浪人

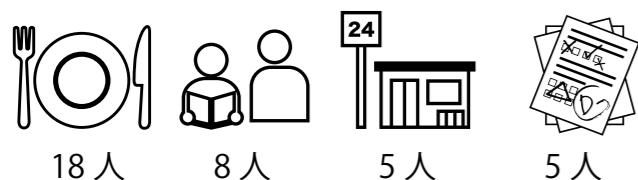


現役合格者のほうが多いという結果になりました。とはいえ、現役・浪人問わず、仲は良好ですので、安心して入部してください！

## アルバイト



飲食系 教育系 コンビニ 採点・添削



その他：スーパー、事務作業、デリバリーなど

8割以上の部員が、授業と部活の合間を縫ってアルバイトをしています。飲食系のアルバイトが最も人気となっています。

## ポジション



同ポジション内、さらにサッカー部全体で日々切磋琢磨しています。どのポジションでも入部大歓迎！

## 高校での引退時期

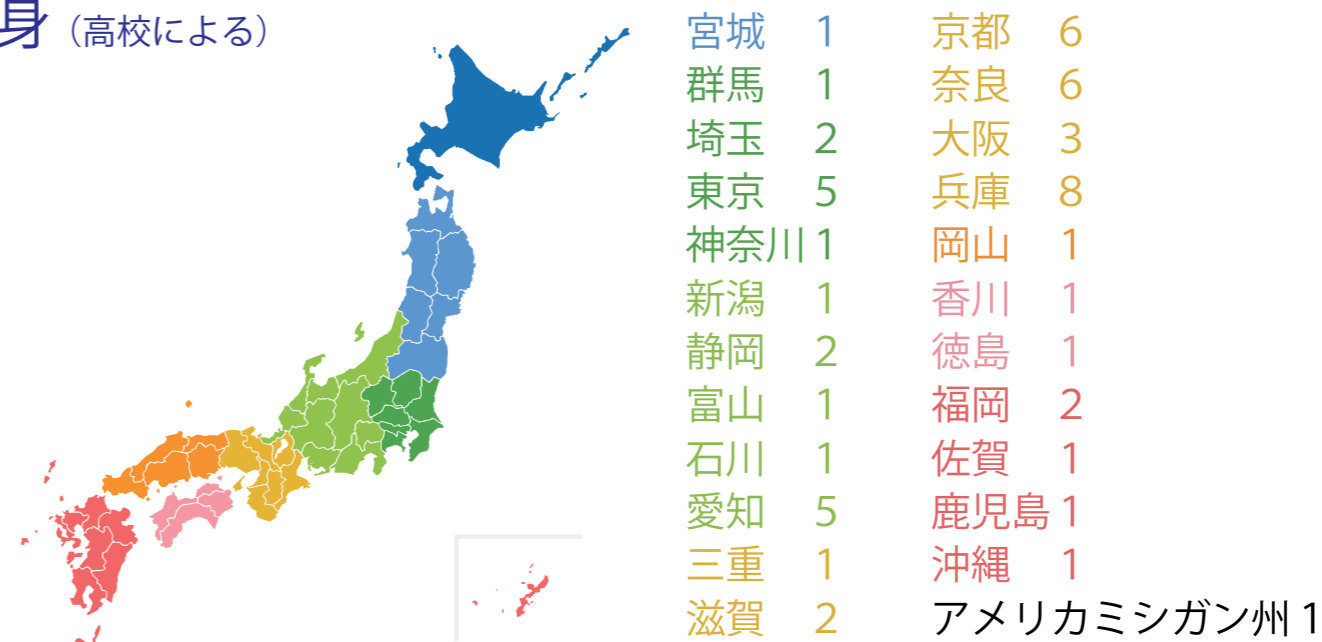


半数が総体で部活を引退し、3割が選手権まで続けていたようです。その一方、高校の時にはサッカーをしていなかった部員も複数人います。

# KYOTO UNIVERSITY FOOTBALL CLUB DATABASE

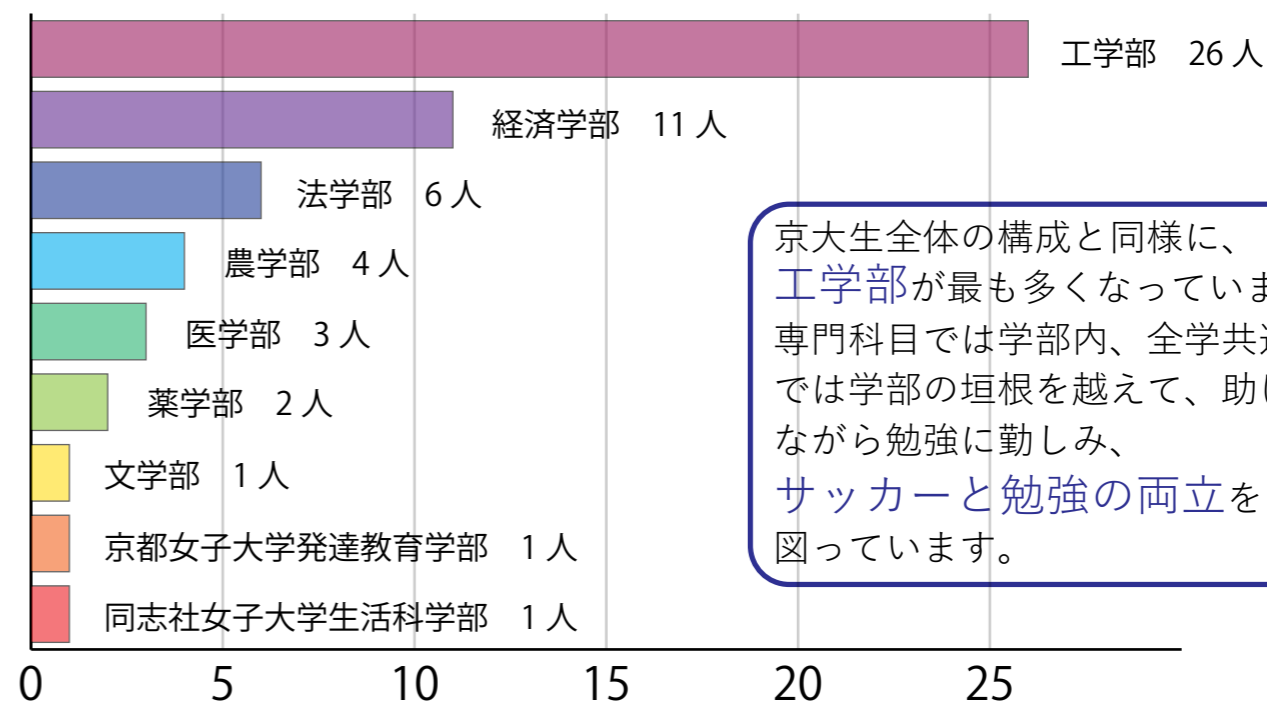
多くの人たちが気になっているであろう京大サッカー部の実態についてまとめました。このページを読めば、京大サッカー部をより身近に感じられること間違いなし！

## 出身 (高校による)



兵庫県がトップ、次いで京都府、奈良県という結果になりました。さすが京都大学というべきか、全国各地から集まっています。さらに今シーズンには、アメリカ出身者が加わりました。カッコいいですね！

## 学部



京大生全体の構成と同様に、工学部が最も多くなっています。専門科目では学部内、全学共通科目では学部の垣根を越えて、助け合いながら勉強に勤しみ、サッカーと勉強の両立を図っています。

# NEW OB・OG

## 2022 シーズンをもって引退したOB・OG

KIU を支えてきた10人が4年間の想いを、仲間への想いを、KIUへの想いを語る。



苦しい試合やしんどい練習もたくさんありましたが、この4年間、本当に楽しく過ごすことができました。改めてサッカーの楽しさを実感することができた4年間だったように思います。

後輩たちには残りの大学サッカー生活を思う存分楽しんでほしいと思っています。そして、昇格という目標を果たすことを期待しています。どんな時も楽しむことを忘れずに、頑張ってください。

久保高志  
生年月日：2000.11.14  
学部学科：工学部物理工学科  
出身高校：膳所高校



引退してみると4年間は短く、もっと京大サッカー部でサッカーをやっていたかっと感じます。この4年間は自分にとってとても貴重な時間でした。京大サッカー部に関係する方全てに感謝します。

三部昇格という目標は果たせなかったですが、来年以降の後輩達に任せたいと思います。見に行ける試合は全部行くので頑張ってください。

高橋拓伸  
生年月日：1999.09.30  
学部学科：工学部物理工学科  
出身高校：駒場高校



サッカー人生最後の4年間をこの場所で過ごすことができたこと、とても幸せだと感じます。多くは語りませんが、全てに感謝しています。

また、後輩たちへ。4年間とは短くも長いものです。多くのことを経験すると思いますが、その瞬間を、感情を色褪せさせることなく今日のエネルギーに変えて欲しいと思います。

田中啓史 (2022 シーズン主将)  
生年月日：2000.04.07  
学部学科：法学部  
出身高校：藤枝東高校



この4年間で自分はサッカーをさらに好きになりました。その一方で、さらに嫌いになりました。4年間で技術や戦術理解の向上を目標に練習することはとても楽しく、高校までの長いサッカー人生のいつの時点よりも成長できたと思います。しかし、責任を伴う試合、激しいポジション争いはこれまで感じたことのないストレスを感じ、その点においてサッカーを楽しめませんでした。ただ、その苦い経験も自身を成長させてくれたと思います。4年間本当にありがとうございました。

野村岳大  
生年月日：1999.05.13  
学部学科：経済学部  
出身高校：東大寺学園高校



振り返ると、私たちの代は動物園のようなものでした。多種多様な生き物で溢れているけど、総体として、どこか人を惹き付ける所がある。そんな動物園が私は好きでした。

刺激的な4年間。喜怒哀楽、様々な感情を常に抱き、サッカーと向き合う日々を通して、私は大きく成長しました。充実したサッカー人生でした。昇格の夢を共に追いかけ、いつも隣で支えてくれた仲間へ感謝です。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

橋本晋太郎 (2022 シーズン副将)  
生年月日：1999.10.28  
学部学科：文学部  
出身高校：高松高校



まずは、4年間自分のサッカー生活に関わってくださった方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

4年間を終えてみて思うことは、4年という月日はとても短いものだということです。選手としてもサッカー部という組織としても、その限られた時間の中で変化を生み出し、結果を残すことは、並大抵の努力では成し遂げられないことだと思います。エネルギーを絶やさず、苦しい時には仲間を頼りながら、道を切り開いていってください。陰ながら応援しています。

正村匠  
生年月日：2000.01.18  
学部学科：工学部建築学科  
出身高校：東大寺学園高校

# Thank you!



4年間。色々な出来事があったなと思いつくと同時に、あっという間に終わってしまったと感じます。サッカー部は、素晴らしい経験を得られる環境が整っていますが、それを活かすも殺すも自分次第です。無為に過ごしては、何も得ることなく、時間はあっという間に終わってしまいます。

後輩たちには、如何なる状況においても、一つひとつの練習や試合を大切に、たとえ上手くいかなくても、もがき続けることで、有意義な4年間を過ごしてほしいなと思います。

森橋亮太  
生年月日：2000.12.24  
学部学科：経済学部  
出身高校：仙台第二高校



この4年間では、嬉しかったり辛かったり多くの感情を経験しました。試合中だけでなく、普段の練習やピッチ外での出来事の中でも感情を揺さぶられる瞬間はたくさんあり、刺激的な4年間だったと思います。しかし、リーグ昇格という目標を達成できなかった悔しさは大きく、後輩たちにはぜひ達成してほしいと思います。そして、僕が刺激に満ちたサッカー生活を送れたのは、支えてくれた家族、部活関係者の方々、先輩、後輩、そして同期のおかげです。本当に感謝しています。

山本耕平  
生年月日：1999.04.30  
学部学科：工学部建築学科  
出身高校：小倉高校



この4年間、スタッフとして何ができるか、必死に考え行動しました。特にコロナ禍での活動は、その時々環境下で自分にできる最善は何かが見えづらく、悩みも尽きませんでした。部活をできるのが当たり前じゃないとわかったからこそ、チーム一丸となって試合ができることは、とても嬉しく、楽しかったです。このチームでスタッフとして活動できたことに感謝します。4年間ありがとうございました。

田本柚香  
生年月日：2000.12.07  
学部学科：京都女子大学発達教育学部  
出身高校：加古川東高校

# members' profile

## 4th grade

宮本 大樹

- ① 経済学部
- ② 2000.09.09
- ③ 177 / 65
- ④ 青山高校
- ⑤ Staff
- ⑥ 運動量
- ⑦ 七転び八起き
- ⑧ 安定した performance



松島 昂太郎 1

- ① 経済学部
- ② 2001.09.26
- ③ 178 / 71
- ④ 川越東高校
- ⑤ GK
- ⑥ でけえ声
- ⑦ 継続は力なり
- ⑧ 一年間無失点



八軒 和輝

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2000.06.06
- ③ 176 / 60
- ④ 守山高校
- ⑤ FW
- ⑥ 社交性
- ⑦ 特になし
- ⑧ 切替、運動量、声



山下 裕大 10

- ① 薬学部
- ② 2001.07.14
- ③ 185 / 72
- ④ 武雄高校
- ⑤ FW
- ⑥ さりげない気遣い
- ⑦ あなたのハートに  
ゲゲンプレス
- ⑧ 阪神優勝




森山 翔太 4

- ① 工学部・工業化学科
- ② 2000.09.05
- ③ 177 / 67
- ④ 旭丘高校
- ⑤ DF
- ⑥ 予測
- ⑦ 思い立ったが吉日
- ⑧ 楽しむ



氏名 No.

- ① 学部・学科
- ② 生年月日
- ③ 身長 / 体重
- ④ 出身校
- ⑤ ポジション
- ⑥ 強み
- ⑦ 座右の銘
- ⑧ 今期の目標



阿久津 慶 14

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2001.04.18
- ③ 167 / 62
- ④ 開成高校
- ⑤ MF
- ⑥ 献身性
- ⑦ 日進月歩
- ⑧ やりきる



相川 悠真 7

- ① 薬学部
- ② 2001.04.04
- ③ 168 / 58
- ④ 国学院久我山高校
- ⑤ MF
- ⑥ ボールコントロール、  
状況判断
- ⑦ 現状維持は退化でしかない
- ⑧ 今年こそ怪我しない



## 3rd grade

斎藤 友仁 18

- ① 農学部・食料環境経済学部
- ② 2001.04.29
- ③ 175 / 66
- ④ 浦和高校
- ⑤ MF
- ⑥ スピード
- ⑦ 乗るべき列車は  
一度しか通らない
- ⑧ 二桁得点



小林 周平 13

- ① 農学部・  
応用生命科学科
- ② 2001.03.26
- ③ 174 / 63
- ④ 茨木高校
- ⑤ MF
- ⑥ スピードドリブル
- ⑦ 百聞は一見に如かず
- ⑧ リーグで活躍



加藤 皓生 29

- ① 法学部
- ② 2002.02.15
- ③ 168 / 60
- ④ 県立前橋高校
- ⑤ MF
- ⑥ 特になし
- ⑦ 特になし
- ⑧ 仲間を大切に



岡部 隼一郎 22

- ① 法学部
- ② 2002.02.01
- ③ 175 / 60
- ④ 西大和学園高校
- ⑤ MF
- ⑥ ワンタッチプレー
- ⑦ COYG !!!
- ⑧ 試合に出る



井ノ上 真斗 27

- ① 工学部・建築学科
- ② 2002.06.12
- ③ 174 / 58
- ④ 鶴丸高校
- ⑤ MF
- ⑥ ボールタッチ
- ⑦ しゃくとり虫の屈める  
は伸びんがため
- ⑧ 2部昇格




板橋 真悠子

- ① 同志社女子大学
- ② 2002.05.12
- ③
- ④ 津高校
- ⑤ Staff
- ⑥ ポジティブ思考
- ⑦ 明日には  
明日の風が吹く
- ⑧ 責任もってやりきる



城越 望 2

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2001.12.19
- ③ 173 / 63
- ④ 桃山学院高校
- ⑤ DF
- ⑥ アドバイスを  
素直に聞く
- ⑦ This is me.
- ⑧ リーグアシスト王



佐野 康大 34

- ① 法学部
- ② 2001.10.14
- ③ 171 / 65
- ④ 六甲学院高校
- ⑤ GK
- ⑥ ロングキック
- ⑦ 疑わしきは  
被告人の利益に
- ⑧ 笑顔



笹川 拓人 17

- ① 工学部・工業化学科
- ② 2000.05.01
- ③ 171 / 63
- ④ 三条高校
- ⑤ MF
- ⑥ 未っ子
- ⑦ アイシテルニイガタ
- ⑧ 大人の余裕を持つ



鬼頭 幸 78

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2002.07.08
- ③ 178 / 62
- ④ 奈良女子大学付属  
中等教育学校
- ⑤ FW
- ⑥ シュート
- ⑦ 井の中の蛙  
大海を知らず
- ⑧ 20 得点



北村 悠真 5

- ① 経済学部
- ② 2002.07.01
- ③ 180 / 70
- ④ 富山中野高校
- ⑤ DF
- ⑥ フィジカル
- ⑦ らしくあれ
- ⑧ 3部優勝



北川 拓実 9

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2002.04.19
- ③ 173 / 68
- ④ 長田高校
- ⑤ FW
- ⑥ 縦へのスピード
- ⑦ 「もうダメ」ではなく、  
「またダメ」なのだ。
- ⑧ 得点しチームを勝利へ



土地 さくら

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2001.03.31
- ③ 158 / リンゴ3つ分
- ④ 旭丘高校
- ⑤ Staff
- ⑥ チーム愛
- ⑦ 推しは推せるときに  
推せ
- ⑧ 勝つ



谷 悠真 6

- ① 経済学部
- ② 2001.11.13
- ③ 170 / 63
- ④ 西京高校
- ⑤ MF
- ⑥ 運動量、コーチング
- ⑦ Love All Serve All
- ⑧ 導く



瀧田 怜 87

- ① 法学部
- ② 2001.08.14
- ③ 178 / 77
- ④ 金沢泉丘高校
- ⑤ DF
- ⑥ 最強のフィジカル
- ⑦ 悩む前に筋トレ
- ⑧ もっとゴリゴリ



**古家 光基** 80

- ① 法学部
- ② 2002.10.08
- ③ 187 / 67
- ④ 六甲学院高校
- ⑤ FW
- ⑥ 背が高いこと
- ⑦ Challenger Spirits
- ⑧ 公式戦にスタメン出場



**仲里 陽** 15

- ① 医学部・人間健康学科
- ② 2004.02.12
- ③ 173 / 72
- ④ 城ノ内高校
- ⑤ FW
- ⑥ フィジカル
- ⑦ なるようになる
- ⑧ 試合に出て点を取る



**土地 柊輔** 21

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2003.12.20
- ③ 174 / 62
- ④ 千種高校
- ⑤ MF
- ⑥ セカンドボールの回収
- ⑦ 凡事徹底
- ⑧ 継続



**田中 信太郎** 41

- ① 工学部・地球工学科
- ② 生年月日
- ③ 178 / 72
- ④ 海城高校
- ⑤ DF
- ⑥ ロングパス
- ⑦ 我武者羅
- ⑧ 定着



**高嶋 祐司** 82

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2021.11.14
- ③ 178 / 66
- ④ 洛南高校
- ⑤ DF
- ⑥ 特になし
- ⑦ 特になし
- ⑧ 楽しみ続ける



**清光 祐介** 88

- ① 経済学部
- ② 2001.08.08
- ③ 168 / 65
- ④ 立命館高校
- ⑤ MF
- ⑥ 球際
- ⑦ 俺は言葉を配る。
- ⑧ 怪我しない



**宮田 大輔** 24

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2004.01.16
- ③ 179 / 60
- ④ 姫路西高校
- ⑤ GK
- ⑥ 負けず嫌い
- ⑦ 凡事徹底
- ⑧ 2部昇格に貢献する




**宮尾 昂** 19

- ① 経済学部
- ② 2003.04.24
- ③ 170 / 57
- ④ 岡山操山高校
- ⑤ MF
- ⑥ 左足のキック
- ⑦ 人のことは気にしない
- ⑧ 怪我しない



**松岡 紘也** 11

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2003.10.20
- ③ 165 / 50
- ④ 長田高校
- ⑤ MF
- ⑥ 先を予測した動き、運動量
- ⑦ 一休み、一休み。(一休さん)
- ⑧ ゲームを作る選手になる



**船木 亮哉** 16

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2002.06.22
- ③ 173 / 56
- ④ 岡崎高校
- ⑤ DF
- ⑥ インターセプト
- ⑦ 輝けるその時を信じて
- ⑧ パス



**日置 晃久** 3

- ① 農学部・資源生物学科
- ② 2002.09.19
- ③ 172 / 61
- ④ 帝塚山高校
- ⑤ DF
- ⑥ 根性、守備力、勢い
- ⑦ なせばなる
- ⑧ 3部優勝



**寺迫 亮太** 12

- ① 工学部・地球工学科
- ② 2002.12.15
- ③ 173 / 64
- ④ 洛星高校
- ⑤ MF
- ⑥ チャンスメイク
- ⑦ なんとかなる
- ⑧ 飛躍



**弓削 修二** 69

- ① 工学部・建築学科
- ② 2004.01.01
- ③ 165 / 56
- ④ 明治学園高校
- ⑤ MF
- ⑥ 足元
- ⑦ あめふってちかたまる
- ⑧ ゴールする



**山口 健太** 77

- ① 経済学部
- ② 2003.09.17
- ③ 165 / 54
- ④ 長田高校
- ⑤ DF
- ⑥ 運動量
- ⑦ 禍福は糾える縄の如し
- ⑧ 躍動する



**松本 光擁** 8

- ① 経済学部
- ② 2002.05.17
- ③ 174 / 66
- ④ 市立西宮高校
- ⑤ DF / MF
- ⑥ 止めて蹴る
- ⑦ 機を見るに敏
- ⑧ 覚醒



## 2nd grade


**新谷 和也** 23

- ① 経済学部
- ② 2003.08.23
- ③ 167 / 54
- ④ ノバイ・ハイスクール
- ⑤ MF
- ⑥ 二列目からの飛び出し
- ⑦ No pain, no gain
- ⑧ 怪我をせず、チームに貢献する



**小原 拓士** 28

- ① 工学部・工業化学科
- ② 2002.08.20
- ③ 179 / 65
- ④ 旭丘高校
- ⑤ MF
- ⑥ 味方を生かすパス
- ⑦ 思い立ったが吉日
- ⑧ 球際強くなる



**木本 晴仁** 20

- ① 工学部・物理工学科
- ② 2002.06.18
- ③ 165 / 60
- ④ 東山高校
- ⑤ DF
- ⑥ 球際
- ⑦ 自分にベクトルを向ける
- ⑧ 二桁アシスト



**鳥取 政秀** 35

- ① 医学部・医学科
- ② 2003.12.30
- ③ 181 / 77
- ④ 高槻高校
- ⑤ DF
- ⑥ パス
- ⑦ 臥薪嘗胆
- ⑧ 肉体改造



**田端 大渡** 99

- ① 農学部・森林科学科
- ② 2003.03.04
- ③ 169 / 60
- ④ 京都成章高校
- ⑤ MF
- ⑥ スピード
- ⑦ Stay Hungry, Stay Foolish
- ⑧ 決定力向上



**武田 遥** 37

- ① 工学部・電気電子工学科
- ② 2002.12.29
- ③ 170 / 60
- ④ 奈良学園登美ヶ丘高校
- ⑤ FW
- ⑥ いやらしさ
- ⑦ 我が道のままで逝く
- ⑧ コールとアシストの量産



# 実現してゆく、世界の願いすべてを。

誰にも譲れない「夢」を抱いているあなたと

どんな困難にも負けない熱い心で、

未来を見据え、新しい世界の創造に挑戦していきたい。

 **住友電工**  
SUMITOMO ELECTRIC



陸上競技部  
小池 祐貴

陸上競技部  
多田 修平

SUMITOMO  
ELECTRIC  
GROUP

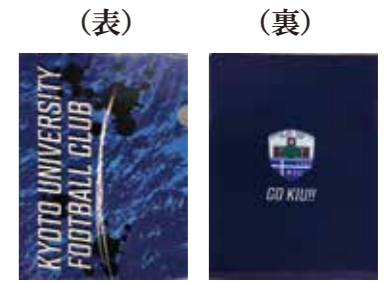
## Goods



イヤープック  
¥1,000



京都大学蹴球部Tシャツ  
¥2,000



クリアファイル  
¥200



マフラータオル  
¥1,500



京都大学蹴球部ロゴ入りポロシャツ  
1枚 ¥3,500  
2枚 ¥6,000

### <グッズ購入方法>

- ・ホームゲームやサッカー部のイベントの際、受付にて販売
- ・京大サッカー部ホームページへアクセス  
「Links」→「Online Store」にてネット販売  
「Online Store」URL <https://kiusoccerclub.stores.jp/>



## Information



@kyotosoccer



kyoto\_soccer



@kyoto\_soccer



Kyoto Univ. Soccer Club



## Access



◀京都大学北部構内 農学部グラウンド

●京阪電鉄鴨東線

「出町柳駅」下車徒歩 20分

●京都市バス 17番・203番

「京大農学部前」下車徒歩 5分

# 編集後記

「YEARBOOK 2023」をお届けいたします。発刊にあたりましては、企業各社様、OB・OGの皆様、保護者の方々を中心に多大なるご支援を賜りました。この場をお貸りして厚く御礼申し上げます。

私が2回生の時から新型コロナウイルス感染拡大の影響により、さまざまな制限が課されました。しかし、皆様のご協力もあり、この4年間、サッカーに打ち込むことができました。そのような環境を整えていただき、応援して下さった皆様には、感謝の言葉しかございません。

本紙の作成に際しまして、自分たちの活動を今一度振り返るとともに、皆様のご支援の大きさを改めて実感しました。今後とも京都大学蹴球部への温かいご声援の程よろしくお願い致します。

最後に、本誌で「昇格」をお伝えすることができず非常に残念に思っております。今年こそは強く魅力的な集団を作り上げ、二部リーグ昇格を果たしてくれることを期待しています。

2022シーズン 京都大学蹴球部  
出版部代表 久保高志

選んでよかった。そう思われたい。  
ハウスネットワーク

お部屋探しはこちらから

紹介・ご成約キャンペーン実施中

京大生のお部屋探しは  
ハウスネットワークにお任せください!

HOUSE NETWORK  
人、つなく。夢、はずむ。

所在地 京都市左京区田中下柳町8-56  
近隣 京阪電車「出町柳駅」徒歩5分  
営業時間 9:30 - 18:30  
(年末年始・GW、お盆以外休む)

0120-21-3325

OB・OG個人協賛					
卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
昭和35年	大木岩根 氏	昭和58年	高嶋章行 氏	平成5年	柘植昌明 氏
昭和41年	入江洋樹 氏	昭和59年	廣瀬憲嗣 氏	平成6年	岩田通明 氏
昭和42年	中野昭一 氏	昭和60年	根岸正人 氏	平成6年	川上英治 氏
昭和44年	上本憲嗣 氏	昭和61年	成瀬英治 氏	平成11年	久保田直人 氏
昭和45年	鈴木俊郎 氏	平成元年	伊勢昌司 氏	平成27年	川上哲平 氏
昭和51年	佐藤博樹 氏	平成2年	浅井田康浩 氏	平成27年	篠原智志 氏
昭和55年	村本吉 氏	平成2年	佐々木一隆 氏	平成29年	上田武蔵 氏
昭和55年	吉貴寛良 氏	平成2年	佐藤智典 氏	平成29年	松澤健太郎 氏
昭和56年	水倉泰治 氏	平成3年	石田隆 氏	平成30年	山崎康太 氏
昭和57年	中谷充宏 氏	平成4年	梅田亮 氏	令和2年	村上千理 氏

企業協賛（一般）	
株式会社ハウスネットワーク	

企業協賛（OB）			
住友電気工業株式会社	昭和54年卒 石原孝 氏	株式会社 個別指導塾同立有志会	昭和60年卒 瀧下靖春 氏
	昭和57年卒 丸山哲二 氏	扶桑精工株式会社	昭和46年卒 前田順也 氏
	昭和60年卒 服部知之 氏	株式会社鴻池組	平成8年卒 加藤寛 氏
	平成2年卒 佐々木一隆 氏	村本建設株式会社	昭和55年卒 村本吉弘 氏
	平成15年卒 竹内隆人 氏		
	平成16年卒 山本剛史 氏		

## 「YEARBOOK 2023」 出版部

代表 久保 高志 (R5卒)

田本 柚香 (R5卒)	板橋 真悠子 (3回生)
橋本 晋太郎 (R5卒)	北村 悠真 (3回生)
正村 匠 (R5卒)	鬼頭 幸 (3回生)
加藤 皓生 (4回生)	松本 光擁 (3回生)
斎藤 友仁 (4回生)	小原 拓士 (2回生)
城越 望 (4回生)	田端 大渡 (2回生)
土地 さくら (4回生)	山口 健太 (2回生)
森山 翔太 (4回生)	弓削 修二 (2回生)

## 京都大学蹴球部活動支援基金のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より京都大学蹴球部の活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 28 年 12 月に京都大学蹴球部活動支援基金が設立され、資金面において御支援頂く際の手続きが円滑になりました。この活動支援基金は寄付金を納入頂いた場合、税制上の優遇措置を受けられるものとなっております、基金設立以降、多くの方々から御支援賜り、主にトレーニング機器の購入などの強化費として使用させていただいております。

京都大学蹴球部は、「三部優勝」を達成するべく、今シーズンも日々精進していく所存でございます。ホームゲーム等も開催予定ですので、農学部グラウンドへ足を運んでいただければ幸いです。

以下、基金のご利用方法（3通り）を記載させていただきます。

- ①Webの申込フォームからのご寄付
- ②振込用紙によるご寄付
- ③法人・団体の方からのご寄付



詳しくは上記QRコードを読み取っていただき、移動したページをご参照ください。

尚リンク先は、<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/soccer> でございます。

また、基金に関するご不明点は、Eメール：[kyoto.soccer@gmail.com](mailto:kyoto.soccer@gmail.com) までお問い合わせください。

今後とも、京都大学蹴球部のご支援を宜しくお願い致します。

敬具

令和5年3月

京都大学蹴球部  
主将 谷悠真



がんばれ  
京都大学蹴球部！

わたしたちが大学生だったころ、ヨーロッパや南米のサッカーは、あこがれであるとともに、遠い世界のものでした。しかし今は、日本の若い選手や指導者が、世界で活躍する時代になりました。

京都大学のサッカー部も、日本サッカーの発展の恩恵を受け、技術の向上には目をみはります。一方で、全員の方を合わせて、サッカー部をより良いものにしていくという方向性は、変わらないものとして、しっかりと受け継がれています。

サッカー部の全員が、サッカー部の活動を通じて、主体的に考え、行動し、可能性に挑戦していく。そんな経験を通じて、社会を支える人材になっていくことも、わたしたちは期待しています。

＼ 放課後等デイサービスが作る学習支援 ＼

小さな「できた！」が未来を大きく変える。  
障がいのあるなし関係なく、しっかりと学び、  
自らの人生を切り拓いていける力を着けて欲しい。

スクラムは学習支援 &  
ソーシャルスキルを学ぶ  
放課後等デイサービスです。

scrÜm  
学習サポートスクラム